

令和5年度
事業報告・決算書

社会福祉法人 善通寺福社会

目 次

令和5年度事業報告 事業報告 本部事務局 特別養護老人ホーム仙遊荘・ショートステイ仙遊荘 仙遊荘デイサービスセンター グループホーム仙遊荘 老人介護支援センター仙遊荘 養護老人ホーム五岳荘 特別養護老人ホームまほろば 普通寺福祉会職員構成 法人内実施研修 普通寺福祉会組織図 理事会開催状況 評議員会開催状況 監査実施状況 評議員選任・解任委員会開催状況 役員名簿	…… 1 …… 2 …… 3 …… 7 …… 10 …… 13 …… 14 …… 18 …… 21 …… 22 …… 23 …… 24 …… 24 …… 25 …… 25 …… 26	令和5年度決算書 【法人内訳表】 資金収支計算書(第一号第一様式) …… 28 事業活動計算書(第二号第一様式) …… 29 貸借対照表(第三号第一様式) …… 30 社会福祉事業区分 資金収支内訳表(第一号第三様式) …… 31 社会福祉事業区分 事業活動内訳表(第二号第三様式) …… 32 社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表(第三号第三様式) …… 33 財務諸表に対する注記(法人全体用) 別紙1 …… 34 (附属明細書) 借入金明細書 別紙3(①) …… 36 寄附金収益明細書 別紙3(②) …… 37 補助金事業等収益明細書 別紙3(③) …… 38 事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書 別紙3(④) …… 39 事業区分間及び拠点区分間貸付金(借入金)残高明細書 別紙3(⑤) …… 40 基本金明細書 別紙3(⑥) …… 41 国庫補助金等特別積立金明細書 別紙3(⑦) …… 42 財産目録 別紙4 …… 43 【特別養護老人ホーム仙遊荘拠点区分】 仙遊荘拠点区分 資金収支計算書(第一号第四様式) …… 44 仙遊荘拠点区分 事業活動計算書(第二号第四様式) …… 47 仙遊荘拠点区分 貸借対照表(第三号第四様式) …… 50 仙遊荘拠点区分 事業活動明細書 別紙3(⑩) …… 51 財務諸表に対する注記(仙遊荘拠点区分用) 別紙2 …… 53 (附属明細書) 基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書 別紙3(⑧) …… 55 引当金明細書 別紙3(⑨) …… 56 積立金・積立資産明細書 別紙3(⑫) …… 57 サービス区分間繰入金明細書 別紙3(⑬) …… 58 【養護老人ホーム五岳荘拠点区分】 五岳荘拠点区分 資金収支計算書(第一号第四様式) …… 59 五岳荘拠点区分 事業活動計算書(第二号第四様式) …… 61 五岳荘拠点区分 貸借対照表(第三号第四様式) …… 63 財務諸表に対する注記(五岳荘拠点区分用) 別紙2 …… 64 (附属明細書) 基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書 別紙3(⑧) …… 66 引当金明細書 別紙3(⑨) …… 67 積立金・積立資産明細書 別紙3(⑫) …… 68 【特別養護老人ホームまほろば拠点区分】 まほろば拠点区分 資金収支計算書(第一号第四様式) …… 69 まほろば拠点区分 事業活動計算書(第二号第四様式) …… 71 まほろば拠点区分 貸借対照表(第三号第四様式) …… 73 財務諸表に対する注記(まほろば拠点区分用) 別紙2 …… 74 (附属明細書) 基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書 別紙3(⑧) …… 76 引当金明細書 別紙3(⑨) …… 77
--	--	---

令和5年度事業報告（総括）

令和5年度は私たちの生活を一変させ、社会構造に大きな影響を与えた新型コロナウイルス感染症が5類に移行されることになり、社会活動が再開される重要な一步を踏み出す年度となりました。

ただし感染症法上の分類が変わっても、新型コロナウイルスの病原性や感染力が衰えるわけではなく、国民生活が活発化することで、むしろ高齢者の感染・重症化のリスクが高まる可能性が考えられることから、私たちはこれまで同様の感染症予防対策と、自由な社会活動との間で苦慮することとなりました。

高齢者施設等の入居者については、これまで家族等との面会の制限や、機会の減少により心身の健康への影響が懸念されており、5類移行に合わせて面会の再開・推進を図ることは重要な喫緊の課題でありました。

その上で、感染経路の遮断という観点と、つながりや交流が心身の健康に与える影響という観点から、地域における発生状況等も踏まえ、可能な限り安全に面会が実施できるように努めました。

具体的には、看取り時期においては部屋を個室に移し、個室内においては制限なく面会を行えるようにいたしました。

通常面会においては事前予約制を取り、面会人数と時間を制限しマスク着用を必須として、対面面会を5月8日以降に再開いたしました。

このように面会制限を緩和しつつ、実効性のある感染対策を継続するためには職員一人ひとりの高い感染予防意識の持続が必要であり、また正しい知識とスキルが必要です。

そのために、こどもとおとなの医療センターから感染症認定看護師を招き、感染症の予防対策から発生時の初動等の訓練を定期的に行いました。

令和4年度に大きなクラスターを何度も経験し、感染症の恐ろしさを身をもって経験した職員の危機意識は発生から1年以上経過した現在でも非常に高く、訓練に臨む際の表情は真剣そのものであり、再びあのようなクラスターの発生を起こさないという決意にあふれていました。

施設運営上の非常時対策については以前より「業務継続化計画」を策定し、風水害や大規模災害時においても入居者への介護サービス提供を継続し、入居者の生命と安全を守ることを目的としておりますが、今後はこれまでの災害想定に加え、感染症への対応を含めた業務継続計画が求められるようになりました。

令和6年1月1日には能登半島地震が発生し、多くの方が避難生活を余儀なくされています。社会福祉施設としてできる限りの想定を行い、職員の健康と安全を確保することで初めて入居者の安全が保たれ、社会資源としての役割も果たすことができます。

このことから、従来の業務継続計画のアップデートに取り組みました。

これまで経験した感染症対策への取り組みに加え、認定看護師の指導のもと実施した実施訓練の意見などを加えた計画を策定、今後適時更新を繰り返しながら最適化してまいります。

介護保険事業については感染症の影響を受けることも少なくなり、デイサービスの利用率向上が期待されておりましたが、職員確保の課題により運営制限を設けざるを得ない状況となっています。

また、養護老人ホームの措置入所については、改善しない入所率に危機感を持って、保険者との更なる踏み込んだ協議継続が必要です。

令和5年度は、感染症対策の継続と緩和について大きなジレンマを抱えながらの運営であったと共に、法人職員一人ひとりが、欠くことのできない大切な役目を担っていることを改めて理解し、入居者様及び、そのご家族のご協力と深いご理解に感謝する1年でありました。

本部事務局事業報告

1 業務継続計画の見直し及び、施設設備の営繕

業務継続計画（BCP）については風水害対策に重点を置いて計画を策定していたが、過去3年間に経験した感染症への対応策を盛り込み、これまでのBCPのアップデートを行った。

計画については今後も状況に合わせた見直しを行いながら常に最適化を行っていく。

補助金を活用した設備営繕については、五岳荘において香川県共同募金会からの補助金を活用しトイレ衛生設備の更新をおこなった。

入所者の支援度が重度化する中でのトイレ設備の改修は、支援員の負担軽減や、入所者の事故の未然防止につながった。

特別養護老人ホームまほろばでは、香川県からの補助金を用いて施設内外の防犯カメラの更新を行った。

施設内外の死角が少なくなることで防犯効果が高まると共に、高精度の映像は事故発生時の検証に大きく貢献した。

2 職員の処遇改善に係る対応

3つの処遇改善加算について、計画通り算定を行い、決定額すべてを職員に配分した。

令和5年度は、法人で初めて外国人雇用につなげることができた。

当初は文化や習慣の違いによるトラブル等の不安要素もあったが、本人は数年前にEPAにより入国し既に介護福祉士を取得、かつ日本語能力試験N2保持者であった事もあり、当初の想定していた不安案件は現在までも見られず、他職員との関係も良好である。

今後もサポートを継続していく。

また、令和6年度以降の外国人介護士の確保に向けて留学生支援制度を創設した。

これにより来年度、本制度を利用して四国学院大学専門学校への就学を希望する留学生1名の支援も決定した。

今後も学校と連携しながら積極的に留学生の支援を行い外国人介護士の雇用に向けて活動を継続する。対して、外国人以外の雇用については厳しい状況が続いており、十分な雇用確保には至っていない。雇用確保の難しさは新卒雇用はもとより、中途採用・パート雇用にまで渡り、最低賃金の引上げにより、扶養内で就業するパート職員が勤務時間短縮を希望したことも相まって深刻な介護人材不足は厳しさを増している。

3 感染症予防対策

令和5年5月8日以降、新型コロナウイルス感染症が5類へと移行し、これまでのような大きな制限を受けなくなると同時に、様々な補助や助成の対象からも移行期間を経て除外されていくこととなった。

5類移行を受け、施設入居者と家族との面会制限についても、感染予防の観点と入居者の心身の影響等を考慮し、これまでの制限を緩和し一部制限付きではあるものの、対面での面会を再開した。

具体的には事前予約制を取り、人数・場所・時間を制限しマスク着用を条件とした。

このような条件付きではあったが、以前のような「ガラス越し」・「リモート」の面会とは違い直接見聞きできる距離の面会は入居者にとって大きな安心感を実感することのできる大切な時間であることを再認識することとなった。

令和6年1月17日には、五岳荘でコロナ感染症が報告され最終的には12名の入所者が罹患した。

昨年発生したクラスターの経験を基に感染拡大防止対策を徹底し、職員や他施設への感染を防止し、2月3日には収束宣言を出すことができた。

1 ストップ「だろう」思考

令和5年度は新型コロナウイルス感染症が5類へと移行したことで、これまでのような制約・制限を受けずにコロナ禍以前の介護サービスに転換する大きな節目の年度となったが、コロナ感染症自体の感染力が衰えたわけでないため、従前の体制にどのように転換していくかを全職員が考え実践していくと年度でもあった。

昨年の大きなクラスターを経験した職員は感染防止意識も非常に高く、令和5年度の重点項目である「ストップだろう思考」の目標通り「これくらいは大丈夫だろう・・・」という行動を払拭し通年を通して館内における感染予防対策だけでなく、無理のない範囲内でプライベートの時間においても高い予防意識をもって行動した。

その様な危機意識をもった行動の結果、職員のコロナウイルスの感染者は若干名の報告に留まった。また、入居者のコロナウイルス、インフルエンザ感染者については、0名であった。

安心安全な施設生活を担保することが困難であったコロナ禍において、実体験で得た知識や経験が、感染症発生という非常事態の事前準備を「他の職員がしてくれるだろう・・・」という思考ではなく「全員で共有」思考に転換させ、有事の際の初動対応も「誰かが動いてくれるだろう・・・」ではなく全員で情報を共有し、一人ひとりが責任意識をもった行動に変化したこと等、職員一人ひとりの専門職としての成長を実感した。

また、館内で発生した入居者の事故について報告書は介護職、看護職を問わず共同で役割分担（文書作成、思案、家族への報告）を決めて連盟で作成するなど、多職種の専門性の観点を活かした報告書を作成した。

多職種連携により「このくらいでいいだろう・・・」ではなく「こうすればどうか」等の意見が生まれ、このことにより報告内容の質の向上や、事故の未報告ゼロに取り組むことができた。

業務の申し送りや報告、連絡、相談の際「これくらい言わなくても分かるだろう・・・」という思考を改め、相手に伝わったことを確認しながら多職種と情報共有を徹底した。

また、職員間での周知徹底事項は申し送りノートに分かり易く5W2Hを用いながらの記載を徹底した。

2 ノーリフティングの実施

令和4年度に全職員への実施についての事前周知を行い、早くから準備を行っていたが、コロナ禍において予定が大幅に変更となった。

その様な状況の中で令和5年度も引き続きノーリフティングケアの実践と徹底を行った。

具体的には、ロボットスーツや移譲介護器具等の高価な補助具に頼るだけでなく、介護職員自身の日頃の動きを見直すことを実践した。

重力に逆らう介護ではなく、物理法則に則った動きを一人ひとりが考えながら取りみ自身の動きや介護技術を見直した。

また介助姿勢や、補助具の使い方などについて日頃から気を付けていれば予防できる腰痛対策を職員相互に声を掛け合い検討し合うことで現場に合ったノーリフティングケアに取り組んだ。

入居状況

特別養護老人ホーム仙遊荘

入居定員 50 名
 運営日数 366 日

実入居者数

令和6年3月31日現在 単位:人

	要介護度1		要介護度2		要介護度3		要介護度4		要介護度5		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
4月	0	0	1	1	4	12	5	18	2	8	12	39	51
5月	0	0	1	1	5	12	4	18	1	7	11	38	49
6月	0	0	1	1	5	14	4	17	1	7	11	39	50
7月	0	0	1	1	5	15	5	16	0	7	11	39	50
8月	0	0	1	1	5	14	5	17	0	7	11	39	50
9月	0	0	1	1	5	14	4	18	0	7	10	40	50
10月	0	0	0	1	5	17	4	17	0	6	9	41	50
11月	0	0	0	1	5	17	4	17	0	6	9	41	50
12月	0	0	0	1	5	17	4	17	0	6	9	41	50
1月	0	0	0	1	6	16	4	18	0	6	10	41	51
2月	0	0	0	1	7	15	4	18	0	6	11	40	51
3月	0	1	0	1	7	16	3	16	0	6	10	40	50
合計	0	1	6	12	64	179	50	207	4	79	124	478	602

延べ入居者数

	要介護度1		要介護度2		要介護度3		要介護度4		要介護度5		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
4月	0	0	30	30	120	343	139	527	58	212	347	1,112	1,459
5月	0	0	31	31	148	357	124	536	31	217	334	1,141	1,475
6月	0	0	30	30	150	390	120	495	30	210	330	1,125	1,455
7月	0	0	10	31	137	461	155	496	0	217	302	1,205	1,507
8月	0	0	31	31	155	434	149	527	0	217	335	1,209	1,544
9月	0	0	6	30	150	417	120	507	0	210	276	1,164	1,440
10月	0	0	0	25	155	526	124	497	0	186	279	1,234	1,513
11月	0	0	0	30	150	510	120	510	0	180	270	1,230	1,500
12月	0	0	0	31	155	519	124	527	0	186	279	1,263	1,542
1月	0	0	0	31	165	494	124	549	0	165	289	1,239	1,528
2月	0	0	0	29	177	435	90	475	0	174	267	1,113	1,380
3月	0	31	0	31	217	490	93	487	0	166	310	1,205	1,515
計	0	31	138	360	1,879	5,376	1,482	6,133	119	2,340	3,618	14,240	17,858
合計	31		498		7,255		7,615		2,459		17,858		
平均利用者数/日(単月)											9.89	38.91	48.79
平均介護度(累計)											3.67		
本年度平均利用率(%)											97.58%		
前年度平均入居率(%)											95.14%		

利用状況

ショートステイ仙遊荘

利用定員 20 名
 運営日数 366 日

実利用者数

令和6年3月31日現在 単位:人

	要支援1		要支援2		要介護度1		要介護度2		要介護度3		要介護度4		要介護度5		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
4月	0	0	0	1	0	9	2	10	0	2	0	1	1	1	3	24	27
5月	0	0	0	1	0	9	3	10	0	2	0	1	1	1	4	24	28
6月	0	0	0	1	0	9	4	10	0	5	0	2	1	1	5	28	33
7月	0	0	0	1	0	9	3	9	0	4	0	2	1	1	4	26	30
8月	0	0	0	1	0	10	4	8	0	4	0	2	0	1	4	26	30
9月	0	0	0	0	0	10	3	9	0	4	0	2	0	1	3	26	29
10月	0	0	0	0	0	10	4	8	0	3	0	2	0	1	4	24	28
11月	0	0	0	0	0	10	2	8	1	3	0	2	0	1	3	24	27
12月	0	0	0	0	1	10	2	8	1	3	0	1	0	1	4	23	27
1月	1	0	0	0	1	10	2	8	1	3	0	1	0	1	5	23	28
2月	1	0	0	0	1	9	2	8	1	4	0	1	0	1	5	23	28
3月	0	0	0	0	1	9	2	8	0	3	0	1	0	1	3	22	25
合計	2	0	0	5	4	114	33	104	4	40	0	18	4	12	47	293	340

延べ利用者数

	要支援1		要支援2		要介護度1		要介護度2		要介護度3		要介護度4		要介護度5		合計			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計	
4月	0	0	0	6	0	160	60	189	0	14	0	8	5	6	65	383	448	
5月	0	0	0	8	0	166	67	189	0	13	0	9	6	4	73	389	462	
6月	0	0	0	8	0	138	68	181	0	42	0	28	6	8	74	405	479	
7月	0	0	0	8	0	142	67	184	0	24	0	40	7	7	74	405	479	
8月	0	0	0	4	0	149	70	200	0	24	0	40	0	6	70	423	493	
9月	0	0	0	0	0	144	65	211	0	17	0	39	0	3	65	414	479	
10月	0	0	0	0	0	148	70	223	0	16	0	46	0	8	70	441	511	
11月	0	0	0	0	0	147	35	222	30	32	0	21	0	6	65	428	493	
12月	0	0	0	0	27	146	36	231	31	31	0	17	0	3	94	428	522	
1月	4	0	0	0	24	158	36	227	31	28	0	8	0	8	95	429	524	
2月	0	4	0	0	21	140	34	216	14	30	0	11	0	8	69	409	478	
3月	0	0	0	0	23	156	36	231	0	30	0	12	0	8	59	437	496	
計	4	4	0	34	95	1,794	644	2,504	106	301	0	279	24	75	873	4,991	5,864	
合計	8		34		1,889		3,148		407		279		99		5,864			
平均利用者数/日(単月)																2.39	13.64	16.02
平均介護度(累計)																1.89		
本年度平均利用率(%)																80.33%		
前年度平均利用率(%)																80.12%		

令和5年度行事内容

月	日	内 容
令和5年	4月2日 (日)	お花見
	4月5日 (水)	おやつ作り(いちごフルーチェ)
	4月12日 (水)	ドライブ(善通寺、その他周辺)
	4月26日 (水)	おやつ作り(フルーツサンド)
	5月11日 (木)	ドライブ(善通寺周辺、丸亀城)
	5月17日 (水)	おやつ作り(こいのぼりババロア)
	5月24日 (水)	おやつ作り(コーヒーゼリーのフルーツ添え)
	6月7日 (水)	ドライブ(善通寺周辺、丸亀城)
	6月14日 (水)	おやつ作り(プリンアラモード)
	6月28日 (水)	おやつ作り(わらびもち)
	7月5日 (水)	七夕
	7月7日 (金)	七夕(流しそうめん)
	7月11日 (火)	おやつ作り(ホットケーキ プリン味)
	7月26日 (水)	おやつ作り(プリンアラモード)
	8月9日 (水)	おやつ作り(フルーチェ)
	8月16日 (水)	ショッピング(ハローズ善通寺店)
	8月16日 (水)	すいか割り
	8月23日 (水)	おやつ作り(ところてん)
	9月6日 (水)	おやつ作り(さつま芋のモンブラン)
	9月14日 (木)	敬老会(各階で)
	9月27日 (水)	おやつ作り(チョコバナナパフェ)
	10月10日 (火)	ドライブ(善通寺市周辺、まんのう市周辺)
	10月11日 (水)	おやつ作り(かぼちゃの茶巾)
	10月25日 (水)	おやつ作り(食パンのパンブキンピザ)
	11月8日 (水)	おやつ作り(ババロア入りお汁粉)
	11月9日 (木)	ドライブ(善通寺市周辺)
	11月22日 (水)	おやつ作り(ホットドッグ)
	12月13日 (水)	おやつ作り(ティラミス)
	12月20日 (水)	クリスマス会
	12月21日 (木)	クリスマス会
	12月27日 (水)	忘年会(各階で)
	12月27日 (水)	おやつ作り(サンドケーキ)
令和6年	1月4日 (木)	新年会(各階で)
	1月10日 (水)	ドライブ(初詣 善通寺)
	1月17日 (水)	おやつ作り(甘酒こしあんプリン)
	1月24日 (水)	おやつ作り(蒸しパン)
	2月6日 (火)	節分
	2月7日 (水)	節分
	2月21日 (水)	おやつ作り(チョコプリンフルーツ添え)
	2月28日 (水)	おやつ作り(プリンアラモード)
	3月3日 (日)	ひな祭り
	3月6日 (水)	ひな祭り
	3月6日 (水)	おやつ作り(三色ゼリー)
	3月27日 (水)	おやつ作り(チョコバナナサンド)

毎月 お誕生日会、書道クラブ、お楽しみクラブ

その他 散髪

感染症対策の為、音楽レクや癒しのタッチ等の訪問は中止

仙遊荘デイサービスセンター事業報告

1 対面レクリエーションの再開

令和5年5月以降、コロナ禍で中断していた、外部ボランティア（元気ハツラツ教室、善通寺看護学校、尽誠学園高等学校）によるレクリエーション活動を段階的に再開した。

再開にあたってはそれぞれのボランティアに合わせて実施の方法や、当日の健康状態について細やかな調整を行い、会場となるデイサービスフロアの環境整備や手順等の取り決めを行った。

感染予防については、予防スクリーンは撤去したが、職員のマスクの着用は継続して実施した。

2 季節の代わり風呂を毎月提供する。

仙遊荘デイサービスセンターの利用ニーズは「入浴希望」が最も多く、そのニーズに答えるためミント・ローズマリー・生姜等の香りを楽しめるお楽しみ風呂を用意し、季節を感じ、心身共に癒しの入浴サービスを提供した。

また、仙遊荘デイサービスセンターの大きな強みである特殊浴槽（チェアー浴、個別特浴）を使用し、身体状況に合わせて安全に入浴できるように支援を実施した。

入浴中は筋肉の緊張をほぐしたり、心身のリラクセスに繋がるように、ゆったりとした雰囲気ですすめることを心掛け、入浴後には様々な種類の飲み物を提供し、入浴サービスへの満足度を上げるとともに、適度な水分補給により脱水等の予防にも努めた。

3 事故のない安全なサービス提供と感染対策を徹底し、安心して利用いただく。

新規利用者の送迎時には、自宅周辺の道路状況など確認を行い、時間配分なども考慮し送迎計画を立案し、職員間で共有した。

また、送迎車両について職員全員が正しい知識と技術を習得できるよう、操作講習会を実施した。

4 利用者家族、介護支援専門員との連携を大切にする。

常に居宅介護支援事業所の訪問や電話連絡等を行い、顔の見える関係作りの継続に努めた。

利用時の様子等、連絡帳を使って家族に報告し、送迎時には自宅での様子を確認する等、家族の思いを聞き取るように努め、家族のレスパイト（身体的、精神的負担の軽減）を心掛けた。

5 職員の資質向上に努める。

職員の資質向上については喫緊の対策が求められている。

特にデイサービスの事業所においては職員の離職が目立ち、正規職員3名、パート職員2名が年度内に離職した。

このことはデイサービスの事業運営に大きな影響を与え、運営日及びサービス提供時間を短縮せざるを得ない状況となった。

事業所では全体ミーティングや、個別対話を幾度も重ねながら離職原因の特定と、職場環境の改善に尽力しながら新規採用を進め職員の補充を行った。

その様な中で職員一人ひとりが自身の考えを伝えながら、疑問や不安を翌週に持ち越さない「ワンウイークミーティング」が職員より発案され、毎週末実施することとなった。

このミーティングは業務内容の改善だけでなく、利用者への接遇、職員間の言葉の使い方など様々な内容を議論し、改善案を合議する場として定着している。

利用状況

仙遊荘デイサービスセンター

利用定員 月曜日～金曜日 25名 土曜日 15名
 運営日数 281日

実利用者数

令和6年3月31日現在 単位:人

	要支援1		要支援2		要介護度1		要介護度2		要介護度3		要介護度4		要介護度5		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
4月	2	3	1	3	7	13	2	8	2	3	1	3	0	0	15	33	48
5月	2	3	1	4	6	12	1	8	3	3	1	3	0	0	14	33	47
6月	2	3	1	4	5	13	3	8	3	3	1	3	0	0	15	34	49
7月	2	3	1	4	6	12	3	8	3	3	1	2	0	0	16	32	48
8月	2	3	1	4	6	12	2	8	3	2	1	0	0	0	15	29	44
9月	2	3	1	3	6	12	2	7	3	2	1	0	0	0	15	27	42
10月	1	4	1	4	6	10	2	5	3	2	1	0	0	0	14	25	39
11月	0	4	1	4	7	10	2	5	2	4	2	0	0	0	14	27	41
12月	0	4	0	3	6	11	4	5	2	3	2	1	0	0	14	27	41
1月	1	4	0	3	7	11	4	4	2	3	2	0	0	0	16	25	41
2月	1	4	0	3	7	8	4	4	2	3	2	0	0	0	16	22	38
3月	1	5	0	3	7	9	4	3	2	3	2	0	0	0	16	23	39
合計	16	43	8	42	76	133	33	73	30	34	17	12	0	0	180	337	517

延べ利用者数

	要支援1		要支援2		要介護度1		要介護度2		要介護度3		要介護度4		要介護度5		合計			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計	
4月	16	11	8	19	75	169	21	121	25	29	17	33	0	0	162	382	544	
5月	17	13	9	32	63	180	17	129	31	35	18	34	0	0	155	423	578	
6月	17	12	9	31	70	186	22	118	38	30	17	24	0	0	173	401	574	
7月	16	13	8	30	77	189	21	107	40	22	17	17	0	0	179	378	557	
8月	16	13	9	28	91	186	19	124	39	19	18	0	0	0	192	370	562	
9月	20	12	9	26	72	159	19	73	27	15	13	0	0	0	160	285	445	
10月	12	18	9	31	80	145	20	68	32	20	13	0	0	0	166	282	448	
11月	2	16	8	28	97	153	20	72	22	24	19	0	0	0	168	293	461	
12月	0	12	9	21	81	143	19	59	19	17	21	11	0	0	149	263	412	
1月	2	13	0	16	45	86	17	31	17	13	18	0	0	0	99	159	258	
2月	7	17	0	20	99	115	34	55	22	18	21	0	0	0	183	225	408	
3月	3	17	0	22	86	125	35	50	20	18	21	0	0	0	165	232	397	
計	128	167	78	304	936	1,836	264	1,007	332	260	213	119	0	0	1,951	3,693	5,644	
合計	295		382		2,772		1,271		592		332		0		5,644			
平均利用者数/日(単月)																6.94	13.14	20.09
平均介護度(累計)																1.69		
本年度平均利用率(%)																83.43%		
前年度平均利用率(%)																90.04%		

令和5年度行事内容

月	日	内 容
令和5年	4月5日(水)	お楽しみ昼食(桜寿司)
	4月7日(金)	お楽しみおやつ(いちごパフェ)
	4月13日(木)	お楽しみ昼食(天婦羅御膳)
	4月13日(木)	元気ハツラツ教室
	5月5日(金)	お楽しみおやつ(こいのぼりケーキ)
	5月5日(金)	元気ハツラツ教室
	5月10日(水)	兜作り
	5月11日(木)	元気ハツラツ教室
	5月23日(火)	お楽しみ昼食(大人のお子様ランチ)
	6月10日(土)	折り紙で傘作り
	6月15日(木)	お楽しみおやつ(紫陽花ゼリー)
	6月21日(水)	お楽しみ昼食(手打ちうどん)
	6月23日(金)	てるてる坊主づくり
	7月4日(火)	元気ハツラツ教室
	7月7日(金)	お楽しみおやつ(七夕羊羹)
	7月8日(土)	お楽しみ昼食(天井)
	7月13日(木)	元気ハツラツ教室
	8月8日(火)	ゲーム大会
	8月15日(火)	お楽しみおやつ(瀬戸の月)
	8月21日(月)	元気ハツラツ教室
	8月23日(水)	お楽しみ昼食(冷麺)
	9月18日(月)	お楽しみ昼食(赤飯と三色なます御膳)
	9月20日(水)	お楽しみ昼食(ちらし寿司と茶碗蒸し定食)
	9月21日(木)	敬老会(敬老祝いどら焼き)
	9月21日(木)	お楽しみ昼食(栗ご飯と唐揚げ定食)
	9月27日(水)	お月見壁紙作り
	10月6日(金)	獅子舞い訪問
	10月10日(火)	お楽しみ昼食(お祭り御膳)
	10月20日(金)	お楽しみおやつ(南瓜づくしのおやつ)
	10月23日(月)	お楽しみ昼食(秋づくし御膳)
	10月23日(月)	元気ハツラツ教室
	10月31日(火)	ハロウィンパーティー
	11月3日(金)	獅子舞い訪問
	11月6日(月)	お楽しみおやつ(スイートポテト)
	11月24日(金)	交通安全教室
	11月30日(木)	お楽しみ昼食(お刺身定食)
	12月7日(木)	元気ハツラツ教室
	12月14日(木)	善看ボランティア(クリスマス会)
	12月16日(土)	アニマルセラピー
	12月22日(金)	お楽しみ昼食(炊き込みご飯御膳)
	12月25日(月)	お楽しみ昼食(チキンライスとシチューのクリスマス定食)
	12月25日(月)	お楽しみおやつ(クリスマスケーキ)
令和6年	1月4日(木)	新年のお祝い
	1月11日(木)	お楽しみおやつ(白玉団子のお汁粉)
	1月18日(木)	元気ハツラツ教室
	1月22日(月)	元気ハツラツ教室
	1月23日(火)	アニマルセラピー
	1月26日(金)	尽誠学園高等学校レクリエーション実習
	2月1日(木)	お楽しみ昼食(節分の卵巻きずしと伊ワシの梅煮御膳)
	2月2日(金)	お楽しみおやつ(節分おやつ)
	2月14日(水)	お楽しみおやつ(バレンタインチョコづくし)
	2月15日(木)	元気ハツラツ教室
	2月26日(月)	元気ハツラツ教室
	3月1日(金)	お楽しみ昼食(ひな祭り御膳)
	3月11日(月)	元気ハツラツ教室
	3月21日(木)	元気ハツラツ教室
	3月22日(金)	お楽しみおやつ(牡丹餅)
	毎月	お誕生日会 お楽しみ風呂(季節のお風呂)

1 入居者9名との関係が途切れない暮らしの実現

健康管理を重視し、日々の健康管理を主治医や歯科医、歯科衛生士、特養看護師と連携を図り、健康管理（バイタル測定・服薬管理・口腔ケア）と異常の早期発見早期対応に努めた。

感染対応については、四国こどもとおとなの医療センターの感染症認定看護師とのつながりを継続し、感染症の情報を早くキャッチし、早期対策が実施できるよう心掛けた。

また、認知症予防として脳トレや季節の行事、回想法に昭和や平成の映画鑑賞を取り入れた。

職員についても心身の健康に努め、ノーリフティングケアを取り入れて職員と入居者の双方の負担軽減に努めた。

2 やすらぎを感じる、心地よい暮らしの実現

浴室に機械浴を導入したことにより、職員の入浴負担が軽減されると共に、入居者の重度化にも対応した入浴サービスを提供できるようになった。

このことにより身体の清潔保持だけでなく、ゆったりと入浴を楽しんでもらえる入浴サービスが提供できた。

グループホームのリビングにおいては入居者が職員とだけでなく、入居者同士の語らいの時間を大切にできるようレクリエーションなどを計画した。

また入居者一人ひとりの体調に合わせて、リビングで過ごす時間もリラックスできるようにソファやリクライニングのできる椅子などを準備し、より自宅に近い環境作りを実施した。

そのように過ごす入居者の日常の様子を、写真やLINEで毎月伝え、遠方に居る家族も、身近に感じながら暮らせる支援を行った。

3 やりがい、生きる喜びが持てる暮らしの実現

入居者一人ひとりの嗜好を理解し、一人ひとりの趣味に関わり職員も一緒に楽しむことを心掛け、職員のアドバイスや提案によって新たな楽しみを発見し、趣味の広がり支援した。

入居者一人ひとりの役割（日常生活の中で洗濯に関わること、食事に関わること、掃除に関わること、環境整備に関わること）を一緒に行いながら、一人ひとりの大切にしてきたことや、こだわりを知り、共感することを心掛け、入居者の喜びを共に喜んだ。

4 家族や地域とつながり続ける暮らしの実現

コロナ感染症が5類となり面会再開に向け、職員間で検討を協議し、感染対策を十分に図りながら安全な環境を整備した上で対面面会を再開した。

運営推進会議では、グループホーム運営の報告や地域の課題を話し合い、入居者の行きつけのお店への買い物や、近所の理髪店、行きつけの美容院への外出支援を行い、馴染みの関係の継続への協力を求めた。

地域の動物病院の協力を得てアニマルセラピーを再開、小動物をいたわり命の大切さに触れながら、癒しの時間が再開した

介護看護現場実習を受け入れ、世代間のつながる時間をつくり、自身の人生観を語る時間を持つことで、脳の活性を図るだけでなく、次世代へ地域ごとや暦、戦争天災について語り継ぐ役割を担えるように支援に努めた。

入居状況

グループホーム仙遊荘

入所定員 9名

運営日数 366日

実入所者数

令和6年3月31日現在 単位:人

	要支援2		要介護度1		要介護度2		要介護度3		要介護度4		要介護度5		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
4月	0	0	0	3	0	3	0	1	0	1	1	0	1	8	9
5月	0	0	0	3	0	2	0	2	0	1	1	0	1	8	9
6月	0	0	0	3	0	2	0	2	0	1	1	0	1	8	9
7月	0	0	0	3	0	2	0	2	0	1	1	0	1	8	9
8月	0	0	1	4	0	2	0	1	0	1	1	0	2	8	10
9月	0	0	1	5	0	2	0	1	0	1	0	0	1	9	10
10月	0	0	0	5	0	2	0	1	0	1	0	0	0	9	9
11月	0	0	0	5	0	2	0	1	0	1	0	0	0	9	9
12月	0	0	0	5	0	2	0	1	0	1	0	0	0	9	9
1月	0	0	0	5	0	2	0	1	0	1	0	0	0	9	9
2月	0	0	0	5	0	2	0	1	0	1	0	0	0	9	9
3月	0	0	0	5	0	2	0	1	0	1	0	0	0	9	9
合計	0	0	2	51	0	25	0	15	0	12	5	0	7	103	110

延べ入所者数

	要支援2		要介護度1		要介護度2		要介護度3		要介護度4		要介護度5		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
4月	0	0	0	90	0	90	0	30	0	30	30	0	30	240	270
5月	0	0	0	93	0	62	0	62	0	31	31	0	31	248	279
6月	0	0	0	90	0	60	0	60	0	30	30	0	30	240	270
7月	0	0	0	93	0	62	0	42	0	31	31	0	31	228	259
8月	0	0	30	101	0	62	0	31	0	31	4	0	34	225	259
9月	0	0	4	129	0	60	0	30	0	30	0	0	4	249	253
10月	0	0	0	155	0	62	0	31	0	31	0	0	0	279	279
11月	0	0	0	150	0	60	0	30	0	30	0	0	0	270	270
12月	0	0	0	155	0	62	0	31	0	31	0	0	0	279	279
1月	0	0	0	155	0	62	0	31	0	31	0	0	0	279	279
2月	0	0	0	145	0	58	0	29	0	29	0	0	0	261	261
3月	0	0	0	155	0	62	0	31	0	31	0	0	0	279	279
計	0	0	34	1,511	0	762	0	438	0	366	126	0	160	3,077	3,237
合計	0		1,545		762		438		366		126		3,237		
平均利用者数/日(単月)													0.44	8.41	8.84
平均介護度(累計)													2.00		
本年度平均利用率(%)													98.54%		
前年度平均利用率(%)													99.94%		

令和5年度 行事内容

月	日	内 容
令和5年	4月1日 (土)	お誕生日会
	4月6日 (木)	絵馬作り
	4月13日 (木)	お誕生日会
	4月28日 (金)	第99回運営推進会議
	5月11日 (木)	絵手紙教室
	5月17日 (水)	おはぎ作り
	5月30日 (火)	DVD鑑賞
	6月6日 (火)	外気浴&散歩
	6月13日 (火)	ホッとドックランチ
	6月23日 (金)	キッチンカーDEお買い物
	6月30日 (金)	第100回運営推進会議
	7月2日 (日)	お誕生日会
	7月7日 (金)	七夕
	7月20日 (木)	団扇作り
	8月9日 (水)	夏野菜カレー作り
	8月15日 (火)	お誕生日会
	8月22日 (火)	外気浴
	8月25日 (金)	第101回運営推進会議
	9月15日 (金)	敬老会
	9月21日 (木)	消防訓練
	9月26日 (火)	絵手紙教室
	10月6日 (金)	秋祭り 獅子舞い訪問
	10月11日 (水)	ランチカレープレート
	10月25日 (水)	お月見団子作り
	10月27日 (金)	第102回運営推進会議
	10月30日 (月)	お誕生日会
	11月3日 (金)	文化の日の習字教室
	11月16日 (木)	テーブルゲーム大会
	11月26日 (日)	お誕生日会
	12月1日 (金)	お誕生日会
	12月18日 (月)	忘年会の寄せ鍋
	12月22日 (金)	第103回運営推進会議
	12月25日 (月)	クリスマス会
令和6年	1月1日 (月)	元旦お楽しみプレートおせち
	1月2日 (火)	書初め
	1月10日 (水)	お誕生日会
	1月15日 (月)	お誕生日会
	2月3日 (土)	節分
	2月4日 (日)	お誕生日会
	2月14日 (水)	バレンタインチョコたっぷりプリン作り
	2月16日 (金)	第104回運営推進会議
	3月4日 (月)	ひな祭り
	3月12日 (土)	カレー作り

3月19日(火) 絵手紙教室

毎月2回アニマルセラピー実施

老人介護支援センター仙遊荘事業報告

1 介護支援専門員として専門的なアセスメントに基づいて利用者のニーズに対応する。

利用者の暮らしを理解し、その人らしい自立した生活ができるよう利用者の『強み』を引き出すアセスメントを行った。

『社会資源』を適切に結びつけ、利用者がその人らしく、適切な状態で暮らせるように支援を行うとともに、利用者の権利を擁護しながら、個々に自立した暮らしができるように適切かつ、効果的に保険・医療・福祉サービスを利用できるように支援を心掛けた。

ケアプラン作成にあたり、介護者のストレスの質や量を把握し、ストレスを緩和するような計画を盛り込み、かつ介護者のコミュニケーション能力を高められるようなプラン作成を実践した。

入退院時には病院等との連携を図り、在宅復帰に向けた支援を行った。

2 職員及び事業所の質の向上を目指す。

常勤ケアマネージャーの退職により、受け入れ件数を大幅に削減せざるを得ない状況となり、利用者については近隣の事業者への移動を余儀なくされた。

職員の欠員については非常勤職員の雇用により、新規受け入れを再開した。

常に連絡・相談を受け入れる体制や心構えを持ちながら、新規利用者の受け入れに柔軟に対応した。

介護者の事情や家庭を配慮したマネジメントを行うためのモニタリング力を高め、地域の社会資源を活用したマネジメントができるように、ネットワーク作りに取り組み、ケアマネ仲間を増やし情報量を増やせるよう努めた。

看護学校や病院関係者研修の受け入れを積極的に行い、介護保険制度やケアマネジメントプロセスについて伝える機会を持ち、自身のマネジメントに取り入れた。

各種研修会への参加し、より専門的な知識が必要な医療面に関わるプラン作成の質の向上に努めた。

自己評価を利用者の更新時に行い、マネジメント業務の見直しを行った。

利用状況

老人介護支援センター仙遊荘

実利用者数

令和5年3月31日現在 単位:人

	要介護度1		要介護度2		要介護度3		要介護度4		要介護度5		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
4月	5	10	0	9	0	6	0	0	0	0	5	25	30
5月	4	10	0	8	0	7	0	0	0	0	4	25	29
6月	5	10	1	8	1	7	0	1	0	0	7	26	33
7月	5	10	1	9	1	4	0	1	0	0	7	24	31
8月	5	11	2	10	1	4	0	1	0	0	8	26	34
9月	5	10	2	10	1	4	0	1	0	0	8	25	33
10月	5	10	2	10	1	4	0	1	0	0	8	25	33
11月	5	10	2	10	1	4	0	1	3	0	11	25	36
12月	5	11	1	7	0	1	0	0	1	0	7	19	26
1月	4	7	0	7	0	0	0	0	0	0	4	14	18
2月	4	6	1	6	0	0	0	0	0	0	5	12	17
3月	4	8	1	5	0	0	0	0	0	0	5	13	18
計	56	113	13	99	6	41	0	6	4	0	79	259	338
本年度月平均											6.6	21.6	28.2
前年度月平均											7.8	25.8	33.5

養護老人ホーム五岳荘事業報告

1 措置入所、契約入所、運営安定に向けた取り組み。

令和5年度においても入所率は改善の傾向が見られず、非常に厳しい状況が続いている。

年間を通じ7名が措置入所となり、昨年までの措置者数に比べ増加が見込まれたが、対して退所者数は5名となっている。

これまで施設では、継続して保険者に対し養護老人ホームの必要性や、適正な措置入所を訴えてきており、今後更なる適正措置に繋がることを期待している。

一方で、退所件数の原因についても見直す必要があり、専門職がその役割を果たしながら適切な施設生活を送れるよう支援することも重要な課題となった。

過去数年間に渡り極端に少ない措置件数に留まり続け、経営に与えた影響を少しでも改善するには、適切な措置入所を継続的に受け、入所者の処遇についても専門性をもって対応していく必要に迫られている。

2 理念の浸透と理念に沿ったケアの実践

五岳荘では「入居者が穏やかに過ごせる五岳荘を目指す」を運営理念とし、その理念を職員一人ひとりが理解し、実践するためのケア体制を検証し改善をおこなった。

具体的には、入所者との会話の中から何気ないニーズをくみ取りながら、生活歴と合わせて、個別ケアの質を改善するための原資とし職員ミーティングにおいてその情報を共有した。

加えて入所者の意見や嗜好の把握に努め、献立作成や行事食に生かした。

3 職員間、多職種との連携に努める。

支援計画の作成時や変更時にはその都度カンファレンスを開き必要な情報を共有した。

カンファレンスに基づき立案した計画は、全職員が統一してサービスの提供が行えるよう随時ミーティング等を行い、実施状況の確認を行った。

事故発生時においては事故検証を行い類似事故防止に努めながら、入所者が安心して暮らせる生活環境を構築し、主治医を中心に、看護職員、支援員等の専門職が協力して入所者の健康管理に注力した。

4 地域、家族との関りを持ち、情報の発信を行う。

入所者の生きがいづくりプログラムの一環として、入所者有志が「ちぎり絵」を作成に取り組んだ。

完成した作品は善通寺市市民美術展への出展や、善通寺市社会福祉協議会チャリティ美術展への出展等、市内で広く出展の機会を得た。

また、法人ホームページに加え、フェイスブックやインスタグラム等のSNS開設し、五岳荘の日常生活や、利用者の作品群を公開した。

5 新型コロナウイルス感染症の発生について

令和4年度に施設で発生したクラスターでは多くの入所者が罹患し施設内療養を送ることとなった。

その際に得た知見を活かし、以降は新型コロナウイルス感染症の予防対策に取り組み以降の発生は抑えられていた。

5類移行後も、五岳荘ではガラス越し面会などを継続することで感染リスクの低減に努めていたが、令和6年1月に新型コロナウイルスの陽性報告がなされ、その後12名の陽性が判明しクラスターとなった。

陽性者の施設内療養については、前回のクラスター経験や反省から居室で療養を行うこととした。

療養開始後は、新たな陽性者の報告もなく発生から3週間で収束することができた。

その間職員への罹患は無く、感染防止訓練が活かされた結果となった。

入所状況

養護老人ホーム五岳荘 (措置入所)

入所定員 50 名
 運営日数 366 日

実入所者数

令和6年3月31日現在 単位:人

	自立		要支援1		要支援2		要介護度1		要介護度2		要介護度3		要介護度4		要介護度5		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
4月	4	5	2	2	4	0	4	4	0	4	0	0	0	0	0	0	14	15	29
5月	4	4	2	2	1	0	4	4	0	3	0	0	0	0	0	0	11	13	24
6月	4	4	2	2	1	0	5	4	0	3	0	0	0	0	0	0	12	13	25
7月	4	4	2	2	1	0	5	4	0	3	0	0	0	0	0	0	12	13	25
8月	4	4	2	2	1	0	5	3	0	3	0	0	0	0	0	0	12	12	24
9月	5	4	1	2	1	0	5	3	0	3	1	0	0	0	0	0	13	12	25
10月	4	6	2	2	1	0	6	3	0	3	1	0	0	0	0	0	14	14	28
11月	4	5	2	2	1	0	6	4	0	3	1	0	0	0	0	0	14	14	28
12月	4	5	2	2	1	0	6	5	0	3	0	0	0	0	0	0	13	15	28
1月	4	5	2	2	0	0	6	5	1	3	0	0	0	0	0	0	13	15	28
2月	4	5	2	2	0	0	6	5	1	3	0	0	0	0	0	0	13	15	28
3月	4	5	1	2	0	0	6	5	1	3	0	0	0	0	0	0	12	15	27
合計	49	56	22	24	12	0	64	49	3	37	3	0	0	0	0	0	153	166	319

延べ入所者数

	自立		要支援1		要支援2		要介護度1		要介護度2		要介護度3		要介護度4		要介護度5		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
4月	120	124	60	60	120	0	120	120	0	108	0	0	0	0	0	0	420	412	832
5月	124	124	62	62	31	0	124	124	0	93	0	0	0	0	0	0	341	403	744
6月	120	120	60	60	30	0	123	120	0	90	0	0	0	0	0	0	333	390	723
7月	124	124	62	62	31	0	155	119	0	93	0	0	0	0	0	0	372	398	770
8月	124	115	62	62	31	0	155	93	0	93	0	0	0	0	0	0	372	363	735
9月	132	115	30	60	30	0	150	90	0	90	30	0	0	0	0	0	372	355	727
10月	124	168	62	62	31	0	157	93	0	93	31	0	0	0	0	0	405	416	821
11月	120	150	60	60	30	0	180	120	0	90	27	0	0	0	0	0	417	420	837
12月	124	138	62	62	31	0	186	155	0	93	0	0	0	0	0	0	403	448	851
1月	124	155	62	62	0	0	186	155	31	93	0	0	0	0	0	0	403	465	868
2月	116	145	45	58	0	0	174	145	29	87	0	0	0	0	0	0	364	435	799
3月	124	155	31	62	0	0	186	125	31	93	0	0	0	0	0	0	372	435	807
合計	1,476	1,633	658	732	365	0	1,896	1,459	91	1,116	88	0	0	0	0	0	4,574	4,940	9,514
平均入所者数/日																	12.50	13.50	25.99
平均介護度																	1.30		
本年度平均入所率(%)																	52.1%		
前年度平均入所率(%)																	50.4%		

入所状況

養護老人ホーム五岳荘 (契約入所)

入所定員 10 名
 運営日数 366 日

実入所者数

令和6年3月31日現在 単位:人

	自立		要支援1		要支援2		要介護度1		要介護度2		要介護度3		要介護度4		要介護度5		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
4月	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	3	4
5月	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	2
6月	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	2
7月	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	2
8月	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	2
9月	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	2
10月	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	2
11月	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	2
12月	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	2
1月	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	2
2月	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	2
3月	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
合計	0	0	11	0	0	1	0	1	1	11	0	0	0	0	0	0	12	13	25

延べ入所者数

	自立		要支援1		要支援2		要介護度1		要介護度2		要介護度3		要介護度4		要介護度5		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
4月	0	0	0	0	0	1	0	20	27	30	0	0	0	0	0	0	27	51	78
5月	0	0	23	0	0	0	0	0	0	31	0	0	0	0	0	0	23	31	54
6月	0	0	30	0	0	0	0	0	0	30	0	0	0	0	0	0	30	30	60
7月	0	0	31	0	0	0	0	0	0	31	0	0	0	0	0	0	31	31	62
8月	0	0	31	0	0	0	0	0	0	31	0	0	0	0	0	0	31	31	62
9月	0	0	30	0	0	0	0	0	0	30	0	0	0	0	0	0	30	30	60
10月	0	0	31	0	0	0	0	0	0	31	0	0	0	0	0	0	31	31	62
11月	0	0	30	0	0	0	0	0	0	30	0	0	0	0	0	0	30	30	60
12月	0	0	31	0	0	0	0	0	0	31	0	0	0	0	0	0	31	31	62
1月	0	0	31	0	0	0	0	0	0	31	0	0	0	0	0	0	31	31	62
2月	0	0	29	0	0	0	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0	29	14	43
3月	0	0	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	0	31
合計	0	0	328	0	0	1	0	20	27	320	0	0	0	0	0	0	355	341	696
平均入所者数/日																	0.97	0.93	1.90
平均介護度																	1.95		
本年度平均入所率(%)																	19.1%		
前年度平均入所率(%)																	46.1%		

※定員の範囲で、定員の20%以内

令和5年度 行事内容

月	日	内 容
令和5年	5月30日 (火)	ラーメン屋
	6月2日 (金)	木瀬部屋力士慰問
	7月5日 (水)	バイキング(洋食)
	7月28日 (金)	西部地区ひまわり会様
	8月30日 (水)	ビアガーデン
	9月22日 (金)	敬老会・キッチンカー
	10月20日 (金)	ハロウィンおやつ作り
	10月31日 (火)	宇多津四国水族館
	12月6日 (水)	もちつき
	12月22日 (金)	クリスマス
	1月12日 (金)	新年会・鏡開き
	2月14日 (水)	初詣 護国神社

毎月2回	元気ハツラツ教室
毎月1回	お誕生会 健康調査
週1回	楽々教室(火)
週1回	カルチャー講座(木)
随時	カラオケクラブ 筆ペンクラブ 塗り絵 ちぎり絵 つまみ細工 折り紙教室
その他	散歩 買い物日 ショッピング 散髪 預金引出 移動販売(隔週水曜日) 新入生へプレゼント作成 庭掃除

1 「家庭生活の延長線上にある暮らし」の理念を理解する。

特養護老人ホームまほろばの運営理念である「家庭生活の延長線上にある暮らし」実現に不可欠な、入居者と家族と職員の「なじみの関係」は新型コロナウイルス感染症の発生以降、従前のような関係構築が非常にむずかしい状況にあった。

在宅生活と施設生活を連続してスムーズにつなげることは、入居者の心身の安定や、家族の安心感を得られる側面があるため、施設では積極的に家族の来荘を推進していたが、コロナ禍における面会制限は施設理念を大きく揺るがす状況となっていたが、令和5年5月のコロナ感染症5類移行を受け、面会再開に向けて協議をおこなった。

まほろばでは全室個室であることのメリットを活かし5類移行後早々に居室面会を再開した。ただし施設内感染の発生や拡大の懸念は拭えず、人数や時間の制限を設け、消毒作業を徹底するなどの対応を徹底した。

それでも、家族からは直接面会できることへの喜ぶ声が多く聞かれた。

2 一人ひとりの状態に合わせた介護ケアを行う。

ユニットケアでは入居者一人ひとりに関わる時間が多く、そこから得られる情報も多い。

そのため専門職がより高い専門性を発揮することができれば入居者へより高い施設サービスを提供することができると共に、その家族に対しても大きな安心感を提供することができる。

この数年間はその専門性を活かすべき時間を、感染防止対策に割かなくてはならない状況であった。

その結果、入居者家族が納得できる説明や、家族に寄り添った対応が十分行えず苦情につながるケースも見受けられた。

そのような反省から本年は、入居者及び家族に対し安心できる施設生活を提供するために、専門職が高い専門性を発揮しその職責を果たすことを目標として業務を推進した。

具体的にはユニットミーティングやリーダー会議に加え、問題や課題があればその都度ミニカンファレンスなど開き、意見交換の場を設け一人で悩まず課題を共有し解決策を見出すことを実践した。

並行して家族に対しては、専門職が分かり易い言葉で丁寧に説明することも実施した。

今後も、専門職の多職種協業による情報共有は徹底する。

3 24時間シートを活用したケアプランの実践

個別担当や、専門職と協議しながら、入居者の状態に合った24時間シートの支援計画を見直した。

ケアマネージャーや、看護師等とも連携すると共に、家族の意見を取り込んだ支援計画となるよう心掛けた。

4 季節感が楽しめる食事

コロナ5類移行後、黙食や時間差での食事提供などの制限を徐々に緩和させていき、感染予防対策を徹底したうえで可能な限りリビングでの食事提供を行った。

併せて、行事食等を再開し旬な果物や野菜を取り入れ、季節感を楽しむ食事を提供した。

入居者に嗜好調査を実施し、献立作成に繋ぎさせた。

5 スムーズな入退居の支援

コロナ禍において入居希望者が大幅に減少したことで、これまで以上に入居希望者の管理が求められるようになった。

法人では3つの施設全体で入居希望者の情報を共有し、空所期間の短縮に努めた。

入居状況

特別養護老人ホームまほろば

入居定員 30名
 運営日数 366日

実入居者数

令和6年3月31日現在 単位:人

	要介護度1		要介護度2		要介護度3		要介護度4		要介護度5		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
4月	0	0	1	1	0	11	2	5	1	8	4	25	29
5月	0	0	1	1	0	12	2	5	1	7	4	25	29
6月	0	0	1	1	2	11	2	5	0	8	5	25	30
7月	0	0	1	1	2	11	2	5	0	8	5	25	30
8月	0	0	1	1	3	11	2	5	0	8	6	25	31
9月	0	0	1	1	3	11	2	5	0	7	6	24	30
10月	0	0	1	1	3	11	2	5	0	7	6	24	30
11月	0	0	0	1	2	11	2	4	1	6	5	22	27
12月	0	0	0	1	2	10	1	4	1	7	4	22	26
1月	0	0	0	1	2	11	1	4	1	6	4	22	26
2月	0	0	0	2	2	12	1	4	1	6	4	24	28
3月	0	0	0	3	2	11	1	4	1	6	4	24	28
合計	0	0	7	15	23	133	20	55	7	84	57	287	344

延べ入居者数

	要介護度1		要介護度2		要介護度3		要介護度4		要介護度5		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
4月	0	0	4	30	0	330	60	150	30	220	94	730	824
5月	0	0	31	31	0	357	62	155	31	217	124	760	884
6月	0	0	30	30	59	330	38	150	0	240	127	750	877
7月	0	0	31	31	62	341	45	155	0	248	138	775	913
8月	0	0	31	31	70	341	62	155	0	221	163	748	911
9月	0	0	30	30	90	330	60	150	0	210	180	720	900
10月	0	0	31	31	67	341	57	142	0	209	155	723	878
11月	0	0	30	30	60	311	31	120	0	180	121	641	762
12月	0	0	0	31	62	304	31	124	31	199	124	658	782
1月	0	0	0	31	62	325	31	124	31	186	124	666	790
2月	0	0	0	45	58	313	29	88	29	174	116	620	736
3月	0	0	0	72	62	334	31	113	31	186	124	705	829
計	0	0	218	423	652	3,957	537	1,626	183	2,490	1,590	8,496	10,086
合計	0		641		4,609		2,163		2,673		10,086		
平均利用者数/日(単月)											4.34	23.21	27.56
平均介護度(累計)											3.68		
本年度平均利用率(%)											91.86%		
前年度平均入居率(%)											96.11%		

令和5年度行事内容

月 日	内 容
令和5年4月 お花見会 各ユニット	花見弁当の提供、2階ベランダから桜を見ながら食事会
5月 節句の日 各ユニット	兜人形、こいのぼりの飾りつけ
9月 敬老の日 全ユニット	敬老会を実施、行事食の提供 祝いの品贈呈
12月 クリスマス会 全ユニット	行事食の提供(クリスマスケーキ)
令和6年1月 まほろば神社 挨拶	「まほろば神社」を制作
2月 節分 全ユニット	行事食の提供(恵方巻き・豆)
3月 ひな祭り	ひな人形飾りつけ
随時実施 お誕生日会	誕生日会の開催
お天気の日	ベランダ散歩
※各行事で撮影した写真は、家族にLINE等を使って提供。	

参考資料

善通寺福祉会職員構成

令和6年3月31日現在

職名	仙遊荘 特養・短期	デイサービス センター	グループ ホーム	老人介護 支援センター	五岳荘	まほろば	事務局 (理事長含)	合計
施設局長	1				1	兼務	2	4
管理者	1	兼務	兼務	兼務		1		2
生活相談員	1	1			1	兼務		3
介護支援専門員	1		兼務	2		1		4
栄養士	3				1			4
看護職員	9	3			2	2		16
機能訓練指導員	兼務	兼務				兼務		0
計画作成担当者			兼務					0
介護職員	27	7	14			29		77
支援員					7			7
事務職員					1		3	4
その他	1						1	2
休職中	2					1		3
嘱託医師	2							2
合計	48	11	14	2	13	34	6	128

職員の内訳	仙遊荘 特養・短期	デイサービス センター	グループ ホーム	老人介護 支援センター	五岳荘	まほろば	事務局	合計
法人職員	32	4	5	1	8	15	5	70
嘱託職員	6	1	1	1	1	0	0	10
パート職員	4	1	4	0	4	8	1	22
派遣職員	2	0	1	0	0	4	0	7
シルバー人材センター派遣職員	2	5	3	0	0	7	0	17
非常勤医師	2	0	0	0	0	0	0	2
合計	48	11	14	2	13	34	6	128

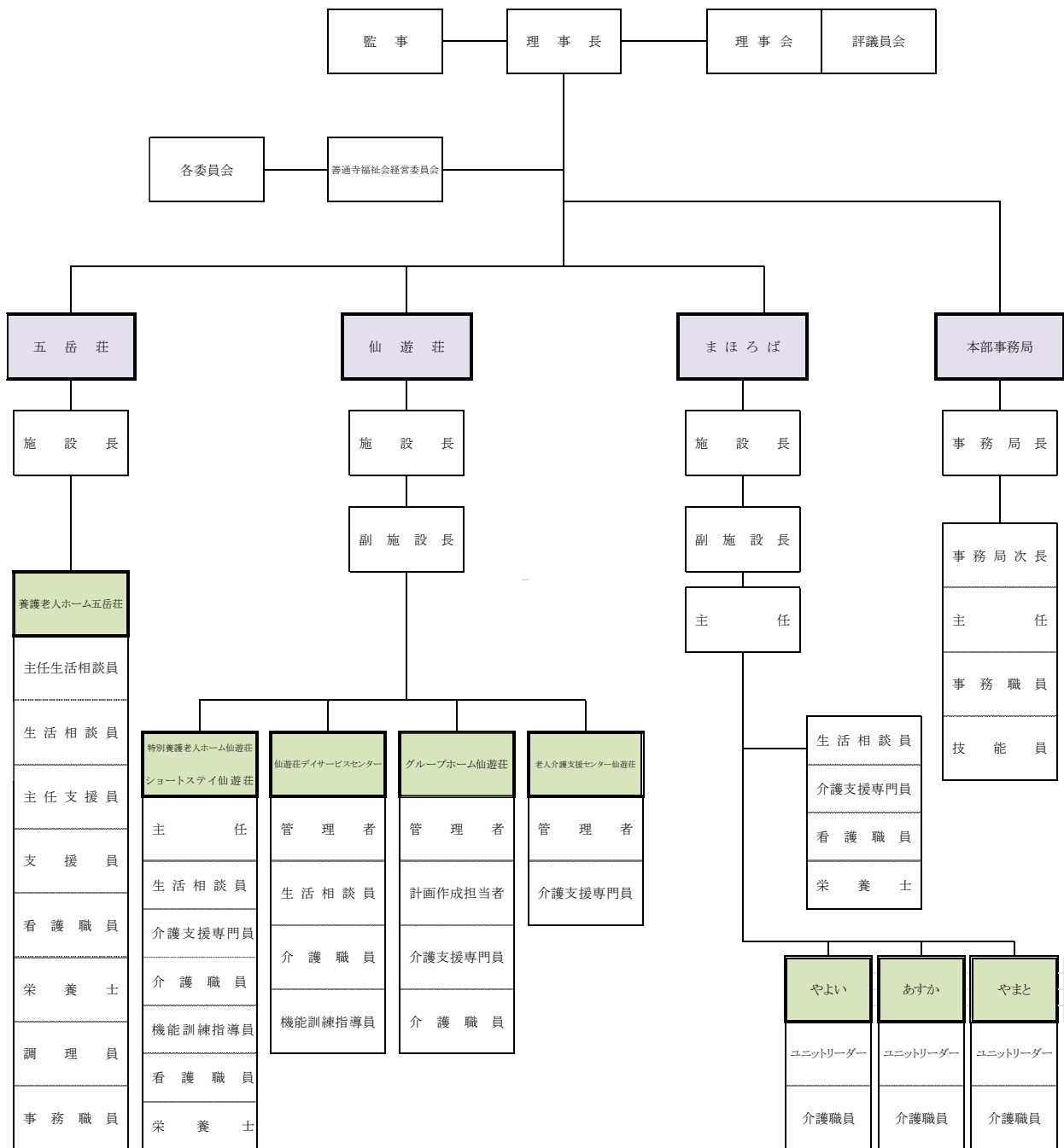
参考資料

令和5年度 法人内実施研修

実施年月日	講師担当者	研修内容
令和5年4月13日	各事業所代表	各事業所の事業計画発表
令和5年5月10日	(福)普通寺福祉会 防火管理者	五岳荘 通報訓練・避難訓練
令和5年5月11日	お茶の水ケアサービス学院(リモート)	身体拘束防止について
令和5年6月8日	お茶の水ケアサービス学院(リモート)	感染症対策について
令和5年6月8日 令和5年6月9日	四国こどもとおとなの医療センター 感染管理認定看護師	防護服脱着訓練とゾーニング訓練について
令和5年7月13日	お茶の水ケアサービス学院(リモート)	リスクマネジメントについて
令和5年8月10日	お茶の水ケアサービス学院(リモート)	移乗ポジショニングについて
令和5年9月14日	お茶の水ケアサービス学院(リモート)	ノーリフティングについて
令和5年9月21日	(福)普通寺福祉会 防火管理者	仙遊荘・まほろば 通報訓練・避難訓練
令和5年10月3日	(福)普通寺福祉会 防火管理者	五岳荘 通報訓練・避難訓練
令和5年10月12日	お茶の水ケアサービス学院(リモート)	介護と看護の連携について
令和5年11月9日	お茶の水ケアサービス学院(リモート)	感染症対策について
令和5年11月13日	(福)普通寺福祉会 防火管理者	仙遊荘・まほろば・五岳荘 シェイクアウト
令和5年12月7日	お茶の水ケアサービス学院(リモート)	リスクマネジメントについて
令和5年12月1日 令和5年12月8日	四国こどもとおとなの医療センター 感染管理認定看護師	防護服脱着訓練と嘔吐処理訓練について
令和6年1月11日	お茶の水ケアサービス学院(リモート)	身体拘束防止について
令和6年2月8日	お茶の水ケアサービス学院(リモート)	接遇について
令和6年2月29日	(福)普通寺福祉会 防火管理者	仙遊荘・まほろば 通報訓練・避難訓練
令和6年3月14日	お茶の水ケアサービス学院(リモート)	看取りについて
令和6年3月21日	介護労働安定センター	歩行介助について
令和6年3月26日	職員	福祉車両リフト操作について

善通寺福祉社会組織図

令和6年3月31日現在



参考資料

理事会開催状況

開催年月日	協議事項
令和5年6月13日	<p>議案第1号 令和4年度事業報告の承認について</p> <p>議案第2号 令和4年度決算の承認について</p> <p>・監査報告</p> <p>議案第3号 令和5年度業務委託契約の締結について</p> <p>議案第4号 社会福祉法人普通寺福祉会理事、監事選任候補者の推薦について</p> <p>議案第5号 社会福祉法人普通寺福祉会評議員選任候補者の推薦について</p> <p>議案第6号 定時評議員会の開催について</p>
令和5年6月29日	<p>議案第1号 社会福祉法人普通寺福祉会 理事長の選定について</p> <p>議案第2号 社会福祉法人普通寺福祉会 業務執行理事の選定について</p>
令和5年12月11日 (書面による決議の省略)	<p>議案第1号 令和5年度資金収支補正予算の承認について</p> <p>議案第2号 社会福祉法人普通寺福祉会 奨学金規程の制定について</p> <p>議案第3号 社会福祉法人普通寺福祉会 就業規則の一部改正について</p> <p>議案第4号 社会福祉法人普通寺福祉会 人事管理規則の一部改正について</p> <p>議案第5号 社会福祉法人普通寺福祉会 給与規程の一部改正について</p> <p>議案第6号 社会福祉法人普通寺福祉会 職員再雇用に関する規程の一部改正 について</p> <p>議案第7号 社会福祉法人普通寺福祉会 育児・介護休業に関する規則の一部改正について</p>
令和6年3月26日	<p>議案第1号 令和5年度資金収支補正予算の承認について</p> <p>議案第2号 令和6年度事業計画の承認について</p> <p>議案第3号 令和6年度資金収支予算の承認について</p> <p>議案第4号 令和6年度業務委託契約の締結について</p> <p>議案第5号 社会福祉法人普通寺福祉会経理規程の一部改正について</p> <p>議案第6号 社会福祉法人普通寺福祉会理事選任候補者の推薦について</p> <p>議案第7号 評議員会の開催について</p>

評議員会開催状況

開催年月日	協議事項
令和5年6月29日	<p>議案第1号 令和4年度事業報告の承認について</p> <p>議案第2号 令和4年度決算の承認について</p> <p>・監査報告</p> <p>議案第3号 社会福祉法人普通寺福祉会理事、監事の選任について</p>
令和6年3月26日	<p>議案第1号 社会福祉法人普通寺福祉会理事の選任について</p>

監査実施状況

開催年月日	実施事項
令和5年5月16日	業務執行状況についての調査 ・理事業務執行状況の聴取 ・関係書類の閲覧 財務の状況監査 ・帳簿並びに関係書類の検照 ・会計処理の妥当性及び計算と内容の正確性の検討

評議員選任・解任委員会開催状況

開催年月日	協議事項
令和5年7月3日	議案第1号 社会福祉法人普通寺福祉会評議員の選任について

社会福祉法人善通寺福祉会役員名簿

令和6年3月31日現在
(敬称略)

役職	氏名	備考
理事	金崎 大和	善通寺市議会議長
	杉峯 光明	元香川銀行資産査定部長
	吉井 咲	前善通寺市西部地区健康推進委員会会長
	岸上 博	社会福祉法人善通寺福祉会理事長
	山下 由佳	特別養護老人ホーム仙遊荘施設長
	白川 太一郎	社会福祉法人善通寺福祉会事務局長
監事	山下 繁樹	元善通寺商工会議所専務理事
	安藤 美昭	元善通寺市役所水道課長
評議員	岩本 正博	善通寺市医師会代表
	氏家 寿士	香川県議会議員
	上田 博之	善通寺市議会議員
	平尾 信彰	元善通寺市民生委員児童委員協議会代表
	亀山 千枝子	善通寺市中央地区婦人会長
	大原 幸子	元善通寺病院附属善通寺看護学校副学校長
	武田 裕司	善通寺市社会福祉協議会常務理事

令和 5 年 度
決 算 書

法人単位資金収支計算書

(自)令和 5年 4月 1日(至)令和 6年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	介護保険事業収入	553,200,000	547,824,775	5,375,225	
	老人福祉事業収入	77,960,000	76,443,459	1,516,541	
	香川おもいやりネットワーク事業収入	200,000		200,000	
	経常経費寄附金収入	960,000	639,741	320,259	
	受取利息配当金収入	30,000	9,842	20,158	
	その他の収入	3,050,000	838,195	2,211,805	
	事業活動収入計(1)	635,400,000	625,756,012	9,643,988	
	支出				
	人件費支出	382,202,400	380,071,642	2,130,758	
事業費支出	116,705,900	108,212,150	8,493,750		
事務費支出	57,551,900	54,581,727	2,970,173		
支払利息支出	5,861,400	5,794,526	66,874		
事業活動支出計(2)	562,321,600	548,660,045	13,661,555		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	73,078,400	77,095,967	△4,017,567		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等補助金収入	2,800,000	2,415,000	385,000	
	施設整備等収入計(4)	2,800,000	2,415,000	385,000	
	支出				
	設備資金借入金元金償還支出	38,340,000	38,340,000	0	
	固定資産取得支出	28,210,000	25,946,969	2,263,031	
固定資産除却・廃棄支出	380,000	921,863	△541,863		
施設整備等支出計(5)	66,930,000	65,208,832	1,721,168		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△64,130,000	△62,793,832	△1,336,168		
その他の活動による収支	収入				
	積立資産取崩収入	610,000	605,174	4,826	
	その他の活動による収入	2,470,000	2,286,331	183,669	
	その他の活動収入計(7)	3,080,000	2,891,505	188,495	
	支出				
	長期運営資金借入金元金償還支出	1,000,000	1,000,000	0	
	積立資産支出	8,770,000	8,604,392	165,608	
	その他の活動による支出	410,000	353,150	56,850	
その他の活動支出計(8)	10,180,000	9,957,542	222,458		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△7,100,000	△7,066,037	△33,963		
予備費支出(10)	5,192,400	—	4,060,000		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△1,132,400	7,236,098	△9,447,698		
前期末支払資金残高(12)	377,669,710	377,669,710	0		
当期末支払資金残高(11)+(12)	375,458,110	384,905,808	△9,447,698		

法人単位事業活動計算書

(自)令和 5年 4月 1日(至)令和 6年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	介護保険事業収益	547,824,775	543,628,009	4,196,766
	老人福祉事業収益	76,443,459	76,220,409	223,050
	経常経費寄附金収益	639,741	235,000	404,741
	その他の収益	50,973		50,973
	サービス活動収益計(1)	624,958,948	620,083,418	4,875,530
	費用			
	人件費	378,395,247	380,295,658	△1,900,411
	事業費	108,212,150	120,514,957	△12,302,807
	事務費	54,581,727	58,762,659	△4,180,932
減価償却費	72,754,335	73,380,986	△626,651	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△21,027,220	△22,740,572	1,713,352	
サービス活動費用計(2)	592,916,239	610,213,688	△17,297,449	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	32,042,709	9,869,730	22,172,979	
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	9,842	8,972	870
	その他のサービス活動外収益	838,195	6,733,380	△5,895,185
	サービス活動外収益計(4)	848,037	6,742,352	△5,894,315
	費用			
支払利息	5,794,526	6,213,326	△418,800	
サービス活動外費用計(5)	5,794,526	6,213,326	△418,800	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△4,946,489	529,026	△5,475,515	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	27,096,220	10,398,756	16,697,464	
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	2,415,000	7,559,000	△5,144,000
	固定資産受贈額	2,913,940		2,913,940
	その他の特別収益	1,814	4,541	△2,727
	特別収益計(8)	5,330,754	7,563,541	△2,232,787
	費用			
固定資産売却損・処分損	921,881	255,907	665,974	
国庫補助金等特別積立金積立額	2,415,000	7,559,000	△5,144,000	
特別費用計(9)	3,336,881	7,814,907	△4,478,026	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	1,993,873	△251,366	2,245,239	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	29,090,093	10,147,390	18,942,703	
前期繰越活動増減差額(12)	317,135,639	314,988,249	2,147,390	
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	346,225,732	325,135,639	21,090,093	
繰越活動増減差額の部	基本金取崩額(14)			
	その他の積立金取崩額(15)			
	その他の積立金積立額(16)	8,000,000	8,000,000	0
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	338,225,732	317,135,639	21,090,093

法人単位貸借対照表

令和6年3月31日現在

	資産の部			負債の部			(単位:円)
	当年度末	前年度末	増減	当年度末	前年度末	増減	
流動資産	421,299,617	406,740,901	14,558,716	100,771,021	88,461,174	12,309,847	
現金預金	341,871,409	323,530,821	18,340,588	33,198,105	25,812,262	7,385,843	
事業未収金	73,199,519	76,271,211	△3,071,692	43,195,000	38,340,000	4,855,000	
未収金	134,139	183,093	△48,954	2,700,000	1,000,000	1,700,000	
貯蔵品	3,434,460	4,258,749	△824,289	7,147	7,147	0	
前払金	318,430	138,630	179,800	1,169,834	1,125,217	44,617	
前払費用	197,182	57,747	139,435	20,500,935	22,176,548	△1,675,613	
1年以内債務提供長期前払費用	2,111,554	2,221,210	△109,656				
仮払金	32,924	79,440	△46,516				
固定資産	1,020,607,548	1,058,274,326	△37,666,778	637,810,289	683,706,071	△45,895,782	
基本財産	805,598,872	846,465,902	△40,867,030	605,635,000	648,830,000	△43,195,000	
建物	805,598,872	846,465,902	△40,867,030	24,300,000	27,000,000	△2,700,000	
その他の固定資産	215,008,676	211,808,424	3,200,252	7,875,289	7,876,071	△782	
土地	19,465,290	19,465,290	0	738,581,310	772,167,245	△33,585,935	
建物	3	20,113	△20,110				
構築物	12,244,972	14,617,783	△2,372,811	2,407,114	2,407,114	0	
車輛運搬具	2,306,879	10	2,306,869	2,407,114	2,407,114	0	
器具及び備品	24,519,154	27,994,705	△3,475,551	219,693,009	238,305,229	△18,612,220	
ソフトウェア	1,399,239	864,050	535,189	143,000,000	135,000,000	8,000,000	
退職給付引当資産	7,875,289	7,876,071	△782	143,000,000	135,000,000	8,000,000	
修繕積立資産	143,000,000	135,000,000	8,000,000	338,225,732	317,135,639	21,090,093	
長期前払費用	4,197,850	5,970,402	△1,772,552	29,090,093	10,147,390	18,942,703	
資産の部合計	1,441,907,165	1,465,015,227	△23,108,062	703,225,855	692,847,982	10,477,873	
				負債及び純資産の部合計	1,441,907,165	1,465,015,227	△23,108,062

社会福祉事業区分 資金収支内訳表
(自)令和5年4月1日(至)令和6年3月31日

勘定科目	仙遊荘	五岳荘	まほろば	合計	内部取引消去	事業区分合計
介護保険事業収入	388,386,528		159,438,247	547,824,775		547,824,775
老人福祉事業収入		76,443,459		76,443,459		76,443,459
経常経費寄附金収入	89,741	530,000	20,000	639,741		639,741
受取利息配当金収入	8,122	781	939	9,842		9,842
その他の収入	606,548	181,333	50,314	838,195		838,195
事業活動収入計(1)	389,090,939	77,155,573	159,509,500	625,756,012		625,756,012
人件費支出	234,540,636	43,625,103	101,905,903	380,071,642		380,071,642
事業費支出	63,708,922	19,018,964	25,484,264	108,212,150		108,212,150
事務費支出	37,022,403	12,732,242	4,827,082	54,581,727		54,581,727
支払利息支出	161,280		5,633,246	5,794,526		5,794,526
事業活動支出計(2)	335,433,241	75,376,309	137,850,495	548,660,045		548,660,045
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	53,657,698	1,779,264	21,659,005	77,095,967		77,095,967
施設整備等補助金収入		1,215,000	1,200,000	2,415,000		2,415,000
施設整備等収入計(4)	0	1,215,000	1,200,000	2,415,000		2,415,000
設備資金借入金元金償還支出	20,580,000		17,760,000	38,340,000		38,340,000
固定資産取得支出	19,718,483	3,444,386	2,784,100	25,946,969		25,946,969
固定資産売却・廃棄支出	294,599	627,264		921,863		921,863
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	40,593,082	4,071,650	20,544,100	65,208,832		65,208,832
積立資産取崩収入	605,174			605,174		605,174
拠点区分間繰入金収入	46,852		14,592	61,444		61,444
その他の活動による収入	1,339,842	417,321	529,168	2,286,331	△ 61,444	2,286,331
その他の活動収入計(7)	1,991,868	417,321	543,760	2,952,949	△ 61,444	2,891,505
長期運営資金借入金元金償還支出	1,000,000			1,000,000		1,000,000
積立資産支出	8,318,348	286,044		8,604,392		8,604,392
拠点区分間繰入金支出		14,592	46,852	61,444	△ 61,444	0
その他の活動による支出	130,950	222,200		353,150		353,150
その他の活動支出計(8)	9,449,298	522,836	46,852	10,018,986	△ 61,444	9,957,542
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 7,457,430	△ 105,515	496,908	△ 7,066,037	0	△ 7,066,037
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	5,907,196	△ 1,182,901	2,811,813	7,226,098	0	7,226,098
前期末支払資金残高(11)	256,188,850	13,105,200	108,375,660	377,669,710		377,669,710
当期末支払資金残高(10)+(11)	261,796,036	11,922,299	111,187,473	384,905,808	0	384,905,808

社会福祉事業区分 事業活動内訳表
(自)令和 5年 4月 1日(至)令和 6年 3月31日

勘定科目		抽遊荘	玉蔭荘	まはろば	合計	内部取引消去	事業区分合計
サービス活動増減差額(1)	介護保険事業収益	388,398,528		159,438,247	547,824,775		547,824,775
	老人福祉事業収益		76,443,459		76,443,459		76,443,459
	経常経費寄附金収益	89,741	530,000	20,000	639,741		639,741
	その他の収益	30,973			30,973		30,973
	サービス活動収益計(1)	388,527,242	76,973,459	159,458,247	624,958,948		624,958,948
	人件費	233,559,453	42,893,045	101,942,749	378,395,247		378,395,247
	事業費	63,708,922	19,018,964	25,484,264	108,212,150		108,212,150
	事務費	37,022,403	12,732,242	4,827,082	54,581,727		54,581,727
	減価償却費	34,586,490	10,280,523	27,887,322	72,754,335		72,754,335
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 9,437,544	△ 8,760,183	△ 2,829,493	△ 21,027,220		△ 21,027,220
	サービス活動費用計(2)	359,439,724	76,164,594	137,311,924	592,916,239		592,916,239
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	29,087,518	808,868	21,446,323	32,042,709		32,042,709	
受取利息配当金収益	8,122	781	939	9,842		9,842	
その他のサービス活動外収益	606,548	181,333	50,314	838,195		838,195	
サービス活動外収益計(4)	614,670	182,114	51,253	848,037		848,037	
支払利息	161,280		5,633,246	5,794,526		5,794,526	
サービス活動外費用計(5)	161,280		5,633,246	5,794,526		5,794,526	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	453,390	182,114	△ 5,581,993	△ 4,946,489		△ 4,946,489	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	29,540,908	990,982	△ 3,435,670	27,096,220		27,096,220	
施設整備等補助金収益		1,215,000	1,200,000	2,415,000		2,415,000	
固定資産売却損・処分損	2,913,940		14,592	2,913,940	△ 61,444	2,913,940	
拠点区分間繰入金収益	46,852			46,852		46,852	
その他の特別収益	1,814			1,814		1,814	
特別収益計(8)	3,962,606	1,215,000	1,214,592	5,392,198	△ 61,444	5,330,754	
固定資産売却損・処分損	294,615	627,264		921,881		921,881	
国庫補助金等特別積立金積立額		1,215,000	1,200,000	2,415,000		2,415,000	
拠点区分間繰入金費用		14,592	46,852	61,444		61,444	
特別費用計(9)	294,615	1,856,856	1,246,854	3,398,325	△ 61,444	3,336,881	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	2,667,991	△ 641,856	△ 32,262	1,993,873	0	1,993,873	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	32,208,899	349,126	△ 3,467,932	29,090,093	0	29,090,093	
繰前繰越活動増減差額(12)	219,777,108	21,381,889	72,976,612	317,135,609		317,135,609	
繰当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	251,986,007	24,731,015	69,508,710	346,225,732	0	346,225,732	
話基本金取崩額(14)							
剰余金の積立金取崩額(15)							
剰余金の積立金積立額(16)	8,000,000			8,000,000		8,000,000	
増減差額の							
部次増減額活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	243,986,007	24,731,015	69,508,710	338,225,732	0	338,225,732	

社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表
令和 6年 3月31日現在

勘定科目	仙遊荘	五岳荘	まほろば	合計	内部取引消去	事業区分合計
流動資産	284,254,669	16,759,996	120,284,952	421,299,617	0	421,299,617
現金預金	228,256,315	16,118,836	97,496,228	341,871,409		341,871,409
事業未収金	51,852,130	168,999	21,178,990	73,199,519		73,199,519
未収金	68,498	32,846	32,795	134,139		134,139
貯蔵品	2,597,389	0	837,071	3,434,460		3,434,460
前払金	98,430	0	220,000	318,430		318,430
前払費用	161,719	21,705	13,758	197,182		197,182
1年以内債務提供長期前払費用	1,213,092	417,610	480,852	2,111,554		2,111,554
仮払金	7,066	0	25,858	32,924		32,924
固定資産	562,772,539	84,743,156	373,091,853	1,020,607,548		1,020,607,548
基本財産	392,782,362	52,283,043	360,533,467	805,598,872		805,598,872
建物	392,782,362	52,283,043	360,533,467	805,598,872		805,598,872
その他の固定資産	169,990,177	32,460,113	12,558,386	215,008,676		215,008,676
土地	19,465,290			19,465,290		19,465,290
建物	3		0	3		3
構築物	3,586,734	563,189	8,395,049	12,544,972		12,544,972
車輦運搬具	2,306,876	2	1	2,306,879		2,306,879
器具及び備品	16,663,071	4,591,996	3,264,087	24,519,154		24,519,154
ソフトウェア	1,145,101	127,069	127,069	1,399,239		1,399,239
退職給付引当資産	4,594,333	3,280,956		7,875,289		7,875,289
修繕積立資産	120,000,000	23,000,000		143,000,000		143,000,000
長期前払費用	2,528,769	896,901	772,189	4,197,859		4,197,859
買収の部合計	847,027,298	101,503,152	493,376,805	1,441,907,165	0	1,441,907,165
流動負債	62,803,747	6,207,007	31,760,267	100,771,021		100,771,021
事業未払金	20,161,391	4,420,087	8,616,627	33,198,105		33,198,105
1年以内返済予定設備貸借入金	25,435,000		17,760,000	43,195,000		43,195,000
1年以内返済予定長期運営資金借入金	2,700,000			2,700,000		2,700,000
預り金	7,147	0	0	7,147		7,147
職員預り金	1,169,834	0	0	1,169,834		1,169,834
買手引当金	13,330,375	1,786,920	5,383,640	20,500,935		20,500,935
固定負債	273,409,333	3,280,956	361,120,000	637,810,289		637,810,289
設備貸借入金	244,515,000			244,515,000		244,515,000
長期運営資金借入金	24,300,000	0		24,300,000		24,300,000
退職給付引当金	4,594,333	3,280,956		7,875,289		7,875,289
負債の部合計	336,213,080	9,487,963	392,880,267	738,581,310	0	738,581,310
基本金	2,407,114			2,407,114		2,407,114
第1号基本金	2,407,114			2,407,114		2,407,114
因庫補助金等特別積立金	144,421,007	44,284,174	30,987,828	219,693,009		219,693,009
その他の積立金	120,000,000	23,000,000		143,000,000		143,000,000
修繕積立金	120,000,000	23,000,000		143,000,000		143,000,000
次期繰越活動増減差額	243,986,007	24,731,015	69,508,710	338,225,732	0	338,225,732
(うち当期活動増減差額)	32,298,889	349,126	△ 3,467,932	29,090,093	0	29,090,093
繰越資産の部合計	510,814,128	92,015,189	100,496,538	703,325,855	0	703,325,855
負債及び純資産の部合計	847,027,298	101,503,152	493,376,805	1,441,907,165	0	1,441,907,165

計算書類に対する注記(法人全体用)

1. 継続事業の前提に関する注記
該当なし
2. 重要な会計方針
 - (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 - ・満期保有目的の債券等一償却原価法(定額法)
 - ・上記以外の有価証券で時価のあるもの一決算日の市場価格に基づく時価法
 - (2) 固定資産の減価償却の方法
 - ・建物並びに器具及び備品一定額法
 - ・リース資産
所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
 - (3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 - ・貯蔵品
最終仕入原価法に基づく原価法により評価している。
 - (4) 引当金の計上基準
 - ・徴収不能引当金—金銭債権のうち、徴収不能のおそれのあるものは、当該徴収不能引当金として計上する。
 - ・退職給付引当金—職員の退職給付に備えるため、香川県民間社会福祉施設職員退職手当共済等に基づく共済掛金額を退職給付引当資産とし、同額の退職給付引当金を計上する。
 - ・賞与引当金—職員に対する賞与に備えるため、支給対象期間基準により当該会計年度の負担する額を見積もり、計上する。
3. 重要な会計方針の変更
該当なし
4. 法人で採用する退職給付制度
 - (1) 平成18年3月31日までに採用した職員についての退職金
社会福祉施設職員等退職手当共済法(昭和36年法律第155号)及び香川県民間社会福祉施設職員退職手当共済等に基づく退職手当共済約款の定めるところにより支給する。
 - (2) 平成18年4月1日以降に採用した職員についての退職金
中小企業退職金共済法(昭和34年法律第160号)及び中小企業退職金共済法施行令(昭和39年政令第188号)中小企業退職金共済法施行規則(昭和34年労働省令第23号)その他関係法令に基づく共済約款の定めるところにより支給する。
 - (3) 平成23年4月1日以降に介護老人ホームで採用した職員についての退職金
社会福祉施設職員等退職手当共済法(昭和36年法律第155号)及び香川県民間社会福祉施設職員退職手当共済等に基づく退職手当共済約款の定めるところにより支給する。
5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分
当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。
 - (1) 法人全体の計算書類(第一号第一様式、第二号第一様式、第三号第一様式)
 - (2) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式)
 - (3) 公益事業における拠点区分別内訳表(第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式)
当法人では、公益事業の拠点がないため作成していない。
 - (4) 収益事業における拠点区分別内訳表(第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式)
当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。
 - (5) 各拠点区分におけるサービス区分の内容
 - ア 仙遊荘拠点
 - 法人本部
 - 特別介護老人ホーム仙遊荘
 - ショートステイ仙遊荘
 - 仙遊荘デイサービスセンター
 - グループホーム仙遊荘
 - 老人介護支援センター仙遊荘
 - 生計困難者に対する相談支援事業

- イ 五岳荘拠点
養護老人ホーム五岳荘
- ウ まほろば拠点
特別養護老人ホームまほろば

6. 基本財産の増減の内容及び金額
基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	846,465,902	13,062,676	53,929,706	805,598,872
合計	846,465,902	13,062,676	53,929,706	805,598,872

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し
該当なし

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

建物(基本財産) 392,782,362円(仙遊荘)

建物(基本財産) 360,533,467円(まほろば)

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金(1年以内返済予定額を含む) 378,880,000円(まほろば)

9. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	1,740,160,217	934,561,345	805,598,872
小計	1,740,160,217	934,561,345	805,598,872
その他の固定資産			
建物	2,637,732	2,637,729	3
構築物	51,339,495	39,094,523	12,244,972
車輛運搬具	18,733,028	16,426,149	2,306,879
器具及び備品	160,608,548	136,089,394	24,519,154
小計	233,318,803	194,247,795	39,071,008
合計	1,973,479,020	1,128,809,140	844,669,880

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	73,292,350	92,831	73,199,519
未収金	134,139	0	134,139
合計	73,426,489	92,831	73,333,658

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

12. 関連当事者との取引の内容
該当なし

13. 重要な偶発債務
該当なし

14. 重要な後発事象
該当なし

15. 合併及び事業の譲渡若しくは事業の譲受け
該当なし

借入金明細表
(自)令和5年4月1日(至)令和6年3月31日

社会福祉法人基 社会福祉法人 菩提立福社会

区分	借入先	拠点区分	期首残高 ①	当期借入金 ②	当期末残高 ③ (うち1年以内 償還予定額)	元金償還補助金	利率 %	支払利息		返済期限	使途	担保資産		
								当期支出額	利息補助金収入			種類	地番または内容	帳簿価額
政 債 貸 金 借 入 金	福祉医療機構 2億160 万円	和遊荘	10,080,000		0		1.60	161,280		令和5年12月10日				
			()		()									
	菩提立福 3億4785万円	和遊荘	10,500,000		289,656,000					令和17年3月31日	施設建築			
			()		(25,435,000)									
福祉医療機構 4億9000 万円	まほろば		17,760,000		378,880,000		1.45	5,653,246		令和27年7月10日	施設建築	伊通寺市和遊町2丁目 (まほろば)	366,535,467	
			()		(17,760,000)							施設建築	伊通寺市和遊町2丁目 (仙遊荘)	392,782,362
	計		687,170,000	0	646,830,000	0		5,794,526					733,315,829	
長 期 運 営 費 余 借 入 金	菩提立福 3500万円	和遊荘	1,000,000		27,000,000					令和15年3月31日	長期運営			
			()		(2,700,000)									
	計			28,000,000	0	27,000,000	0		0					0
				()		(2,700,000)								
	合計		715,170,000	0	675,830,000	0		5,794,526					733,315,829	

(注) 役員等からの長期借入金、短期借入金がある場合には、区分を新設するものとする。

寄附金収益明細書
(自)令和5年4月1日(至)令和6年3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人 普通寺福祉会

寄附者の属性	区分	件数	寄附金額	うち基本金組入額	寄附金額の拠点区分ごとの内訳		
					仙遊荘	五岳荘	まほろば
利用者本人							
利用者の家族	経常	6	574,741		510,000		
その他		4	65,000		20,000		20,000
区分小計		0	639,741	0	530,000		20,000
利用者本人							
利用者の家族	固定						
その他		1	2,913,940		2,913,940		
区分小計		0	2,913,940	0	2,913,940	0	0
合計		0	3,553,681	0	530,000		20,000

- (注) 1. 寄附者の属性の内容は、法人の役員、取引業者、利用者本人、利用者の家族、寄附者の属性、その他とする。
 2. 「寄附金額」欄には寄附物品を含めるものとする。「区分欄」には、経常経費寄附金収益の場合は「経常」、長期運営資金借入金元金償還寄附金収益の場合は「施設」、設備資金借入金元金償還寄附金収益の場合は「償還」、固定資産受贈額の場合は「固定」と、寄附金の種類がわかるように記入すること。
 3. 「寄附金額」の「区分小計」欄は事業活動計算書の勘定科目の金額と整合するものとする。また、「寄附金額の拠点区分ごとの内訳」の「区分小計」欄は、拠点区分事業活動計算書の勘定科目の金額と原則として一致するものとする。

補助金事業等収益明細書
(自)令和5年4月1日(至)令和6年3月31日

社会福祉法人 社会福祉法人 善通寺福祉会

交付団体及び交付の目的	区分	交付金額	補助金事業に係る利用者からの収益	交付金額等合計	うち、国庫補助金等特別積立金積立額	交付金額等合計の拠点区分ごとの内訳	
						仙遊荘	五岳荘
普通寺市 介護保険事業所 等臨時支援交付金	介護事業	1,150,000		1,150,000		850,000	300,000
香川県 医療・福祉施設 援金		2,960,000		2,960,000		2,240,000	720,000
福利厚生センター 生活習 慣病予防検診助成金		156,585		156,585		156,585	
香川県 COVID-19感染症予 め提供体制確保事業補助金		14,981,000		14,981,000		12,468,000	2,513,000
香川県 結核予防費補助金		73,790		73,790		40,995	32,795
区分小計		19,321,375	0	19,321,375	0	15,755,580	3,565,795
普通寺市 介護保険事業所 等臨時支援交付金	老人事業	300,000		300,000			300,000
香川県 医療・福祉施設 援金		720,000		720,000			720,000
香川県共同募金会 トイレ 改修工事助成金		285,000		285,000			285,000
香川県 COVID-19感染症予 め提供体制確保事業補助金		5,528,000		5,528,000			5,528,000
区分小計			6,833,000	0	6,833,000	0	6,833,000
香川県共同募金会 トイレ 改修工事助成金	施設	1,215,000		1,215,000			1,215,000
香川県 事業者の未来への 投資を応援する総合補助金		1,200,000		1,200,000			1,200,000
区分小計			2,415,000	0	2,415,000	0	1,215,000
合計		28,569,375	0	28,569,375	0	15,755,580	4,765,795

(注) 1. 「区分」欄には、介護保険事業の補助金事業収益の場合は「介護事業」、老人福祉事業の補助金事業収益の場合は「老人事業」、児童福祉事業の補助金事業収益の場合は「児童事業」、保育事業の補助金事業収益の場合は「保育事業」、障害福祉サービス等事業の補助金事業収益の場合は「障害事業」、生活保護事業の補助金事業収益の場合は「生活保護事業」、医療事業の補助金事業収益の場合は「医療事業」、〇〇事業の補助金事業収益の場合は「〇〇事業」、借入金利息補助金収益の場合は「利息」、施設整備等補助金収益の場合は「施設」、設備資金借入金元金償還補助金収益の場合は「償還」と補助金の種類がわかるように入記すること。
なお、運用上の留意事項(課長通知)別添3「助定科目説明」において「利用者からの収益も含む」と記載されている場合のみ、
「補助金事業に係る利用者からの収益」欄を記入するものとする。
2. 「交付金額等合計」の「区分小計」欄は事業活動計算書の助定科目の金額と整合するものとする。
また、「交付金額等合計の拠点区分ごとの内訳」の「区分小計」欄は、拠点区分事業活動計算書の助定科目の金額と一致するものとする。

事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書
 (自)令和5年4月1日(至)令和6年3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人 善通寺福祉会

1) 事業区分間繰入金明細書

(単位:円)

事業区分名		繰入金の財源(注)	金額	使用目的等
繰入元	繰入先			

(注) 繰入金の財源には、介護保険収入、運用収入、前期末支払資金残高等の別を記入すること。

2) 拠点区分間繰入金明細書

(単位:円)

拠点区分名		繰入金の財源(注)	金額	使用目的等
繰入元	繰入先			
まほろば	仙遊荘	前期末支払資金残高	46,852	第1種社会福祉事業の運営費
五岳荘	まほろば	前期末支払資金残高	14,592	第1種社会福祉事業の運営費

(注) 繰入金の財源には、介護保険収入、運用収入、前期末支払資金残高等の別を記入すること。

事業区分間及び拠点区分間貸付金(借入金)残高明細書
令和6年3月31日現在

社会福祉法人名 社会福祉法人 善通寺福祉会

1) 事業区分間貸付金(借入金)明細書

		(単位:円)		
	貸付事業区分名	借入事業区分名	金額	使用目的等
短期				
	小計		0	
長期				
	小計		0	
	合計		0	

2) 拠点区分間貸付金(借入金)明細書

		(単位:円)		
	貸付拠点区分名	借入拠点区分名	金額	使用目的等
短期				
	小計		0	
長期				
	小計		0	
	合計		0	

基本金明細書

(自)令和 5年 4月 1日(至)令和 6年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人 善通寺福祉会

(単位:円)

区分並びに組入れ及び 取崩しの事由	合計	各拠点区分ごとの内訳	
		仙遊荘	
前年度末残高	2,407,114	2,407,114	
第一号基本金	2,407,114	2,407,114	
第二号基本金	0		
第三号基本金	0		
第一号 基本金			
当期組入額			
計	0	0	
当期取崩額	0	0	
計	0	0	
第二号 基本金			
当期組入額			
計	0	0	
当期取崩額	0	0	
計	0	0	
第三号 基本金			
当期組入額			
計	0	0	
当期取崩額	0	0	
計	0	0	
当期末残高	2,407,114	2,407,114	
第一号基本金	2,407,114	2,407,114	
第二号基本金	0		
第三号基本金	0		

- (注) 1. 「区分並びに組入れ及び取崩しの事由」の欄に該当する事項がない場合には、記載を省略する。
2. ①第一号基本金とは、本文11(1)に規定する基本金をいう。
 ②第二号基本金とは、本文11(2)に規定する基本金をいう。
 ③第三号基本金とは、本文11(3)に規定する基本金をいう。
3. 従前からの特例により第一号基本金・第二号基本金の内訳を示していない法人では、合計額のみを記載するものとする。

国庫補助金等特別積立金明細書

(自) 令和5年4月1日 (至) 令和6年3月31日

社会福祉法人 社会福祉法人 善通寺福祉社会

区分並びに積立 及び取崩しの事由	補助金の種別			合計	各拠点区分の内訳		
	国庫補助金	地方公共団体 補助金	その他の団体 からの補助金		仙遊荘	五岳荘	まほろば
前期繰越額				238,305,229	153,858,551	51,829,357	32,617,321
建物	0	0	1,215,000	1,215,000	0	1,215,000	0
基本財産合計	0	0	1,215,000	1,215,000	0	1,215,000	0
器具及び備品	0	1,200,000	0	1,200,000	0	0	1,200,000
その他の固定資産(有形固定資産)計	0	1,200,000	0	1,200,000	0	0	1,200,000
その他の固定資産計	0	1,200,000	0	1,200,000	0	0	1,200,000
当期積立額合計	0	1,200,000	1,215,000	2,415,000	0	1,215,000	1,200,000
サービス活動費用の控除項目として 計上する取崩額				21,027,220	9,437,544	8,760,183	2,829,493
特別費用の控除項目として 計上する取崩額				0	0	0	0
当期取崩額合計				21,027,220	9,437,544	8,760,183	2,829,493
当期末残高				219,693,009	144,421,007	44,284,174	30,987,828

(単位：円)

(注) 1. サービス活動費用の控除項目として計上する取崩額には、国庫補助金等特別積立金の対象となった固定資産の減価償却相当額等の取崩額を記入し、特別費用の控除項目として計上する取崩額には、国庫補助金等特別積立金の対象となった固定資産が売却または廃棄された場合の取崩額を記入する(本文9参照)。

2. 国庫補助金等特別積立金取崩額が、就労支援事業の控除項目に含まれ、法人単位事業活動計算書に表示されない額がある場合には、取崩の事由に別掲して計上し、法人単位貸借対照表と一致するように作成すること。

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
I 流動資産						
現金預金						341,871,409
小口現金	特別養護老人ホーム結遊荘 グレート・モチノ仙遊荘 グレート・結遊荘 養護老人ホーム五岳荘 特別養護老人ホームまほろば		遊転資金として			49,704 14,489 10,108 46,308 79,499
			小計			199,698
現金	仙遊荘 まほろば		遊転資金として			77,798 15,185
			小計			92,883
普通預金	百十四銀行 養通寺支店 百十四銀行 養通寺支店 百十四銀行 養通寺支店 百十四銀行 養通寺支店 香川県農業協同組合 養通寺支 香川銀行 養通寺支店 高松信用金庫 養通寺支店 養通寺仙遊町郵便局 中国銀行 養通寺支店		遊転資金として			294,964,518 2,251,503 16,809,570 97,401,564 758,624 25,024 45,533 19,708 7,406
			小計			351,337,922
定期預金	香川銀行 養通寺支店		遊転資金として			20,041,536
事業未収金	和国者		介護報酬			73,199,519
事業未収金	国保連		介護報酬			12,611,310
	養護老人ホーム		損益剰余金			60,642,261
			小計			38,179
繰引不能引当金						73,292,550
未収金	香川県民社会福祉施設協賛財		退職金など			△ 92,831
貯蔵品						(31,129)
前払費用	QOLサービス 仙遊荘 五岳荘 まほろば		午間講習費 給与システム保守料 セコム基本料金 雇用銀行結借者保証料			3,634,400 318,430 161,719 21,795 19,738
			小計			197,182
1年以上経過した長期前払費用	都築電機株式会社 都築電気 全施設 五岳荘 仙遊荘 あいびいニッセイ		ほのびのシステム費用 サーバー保守料 Nロソフト関連 養護パッケージソフト ケアパシレント 火災保険料			769,992 42,552 431,906 44,436 24,636 766,010
			小計			2,111,524
仮払金	アムールホーム電子マネー成高 まほろば電子マネー成高		施設の買い物に利用 施設の買い物に利用			1,000 21,828 21,828
			小計			23,824
			流動資産合計			431,296,617
II 固定資産						
(1) 基本財産						
建物	仙遊荘 養通寺市仙遊町一丁目 660番地5 五岳荘 養通寺市仙遊町二丁目 680番地7 まほろば 養通寺市仙遊町二丁目 680番地5	2004年度 2014年度 2015年度	第1種社会福祉事業である特別養 護老人ホームなどに使用してい る第1種社会福祉事業である養護老 人ホーム等に使用している 第1種社会福祉事業である特別養 護老人ホーム等に使用している	995,960,469 164,462,204 679,737,345	650,178,106 112,179,161 210,204,078	392,782,362 52,283,043 469,533,407
			小計			955,548,672
			基本財産合計			955,548,672
(2) その他の固定資産						
土地	(仙遊荘) 香川県高松市市仙遊町 2-1-1 (仙遊荘) 香川県高松市市仙遊町 2-1-15番地14					15,450,299 4,014,961
			小計			19,465,260
建物	(仙遊荘) (仙遊荘) (仙遊荘)	2003年度 2003年度 2010年度		282,270 197,730 2,187,710	262,269 197,729 2,187,711	1 1 1
			小計			2
構築物	泊水浄水設備(様・管) 他16 AS・FRP管(4時間7.5t/17分) 給湯車) 他9件 マシン(移行装置) 他60件 ホームページ作成ソフト(おり ころプロダ) 他6件			51,230,400 18,733,628 160,789,549 2,564,100	30,094,623 16,420,149 136,267,304 1,164,961	10,244,972 2,306,879 24,319,154 1,399,239
車輛運搬具						7,873,289
器具及び備品						20,600,000
ソフトウェア						66,600,000
退職給付引当資産	香川県民社会福祉施設協賛財 高松信用金庫 香川銀行 香川県農業協同組合 養通寺仙遊町郵便局 中国銀行		退職給付金に対する積立 修繕に対する積立 修繕に対する積立 修繕に対する積立 修繕に対する積立 修繕に対する積立			37,600,000 10,600,000 10,600,000 10,600,000 10,600,000
			小計			143,600,000
長期的前払費用	全施設 全施設 都築電機株式会社 あいびいニッセイ 都築電機株式会社 都築電機株式会社		車両リース料 サーバー保守料 ほのびのシステム費用 火災保険料 養護パッケージソフト Nロソフト関連ソフトウェア			99,730 42,552 1,539,964 1,565,909 144,417 773,463
			小計			4,191,610
			その他の固定資産合計			219,600,676
			固定資産合計			1,175,149,348
			貸借合計			1,411,907,165
III 負債の部						
I 流動負債						
事業未払金	3月分水道光熱費他					33,198,105
1年内返済予定設備資金借入金	(社)福祉医療機構福祉					43,193,000
1年内返済予定長期運営資金借入金	養通寺市					2,700,000
預り金	養護老人ホーム 結遊荘 仙遊町					7,147 416,834 753,000
			小計			1,169,851
買掛金						30,366,935
			流動負債合計			160,771,021
II 固定負債						
設備資金借入金	(社)福祉医療機構福祉					605,633,000
長期運営資金借入金	養通寺市					24,160,000
退職給付引当金	職員					7,873,289
			固定負債合計			637,666,289
			負債合計			798,537,310
			貸借対照表			798,537,310

仙遊荘拠点区分 資金収支計算書

(自)令和 5年 4月 1日(至)令和 6年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	介護保険事業収入	393,440,000	388,386,528	5,053,472	
	施設介護料収入	169,340,000	168,469,610	870,390	
	介護報酬収入	151,700,000	151,103,919	596,081	
	利用者負担金収入(公費)	640,000	572,372	67,628	
	利用者負担金収入(一般)	17,000,000	16,793,319	206,681	
	居宅介護料収入	83,600,000	82,078,977	1,521,023	
	(介護報酬収入)	74,800,000	73,561,767	1,238,233	
	介護報酬収入	74,500,000	73,259,556	1,240,444	
	介護予防報酬収入	300,000	302,211	△2,211	
	(利用者負担金収入)	8,800,000	8,517,210	282,790	
	介護負担金収入(公費)	130,000	122,165	7,835	
	介護負担金収入(一般)	8,600,000	8,361,466	238,534	
	介護予防負担金収入(公費)	10,000		10,000	
	介護予防負担金収入(一般)	60,000	33,579	26,421	
	地域密着型介護料収入	32,480,000	32,315,690	164,310	
	(介護報酬収入)	29,150,000	29,084,121	65,879	
	介護報酬収入	29,100,000	29,084,121	15,879	
	介護予防報酬収入	50,000		50,000	
	(利用者負担金収入)	3,330,000	3,231,569	98,431	
	介護負担金収入(一般)	3,300,000	3,231,569	68,431	
	介護予防負担金収入(一般)	30,000		30,000	
	居宅介護支援介護料収入	4,000,000	3,818,980	181,020	
	居宅介護支援介護料収入	4,000,000	3,818,980	181,020	
	介護予防・日常生活支援総合事業収入	2,840,000	2,688,220	151,780	
	事業費収入	2,500,000	2,397,366	102,634	
	事業負担金収入(公費)	70,000	28,244	41,756	
	事業負担金収入(一般)	270,000	262,610	7,390	
	利用者等利用料収入	84,810,000	83,247,600	1,562,400	
	施設サービス利用料収入	7,300,000	7,240,910	59,090	
	居宅介護サービス利用料収入	1,850,000	1,822,800	27,200	
	地域密着型介護サービス利用料収入	2,900,000	2,848,560	51,440	
	食費収入(公費)	240,000	203,700	36,300	
	食費収入(一般)	32,350,000	31,907,490	442,510	
	食費収入(特定)	8,960,000	8,705,805	254,195	
	居住費収入(一般)	21,400,000	21,125,045	274,955	
	居住費収入(特定)	7,510,000	7,375,640	134,360	
	その他の利用料収入	2,300,000	2,017,650	282,350	
	その他の事業収入	16,370,000	15,767,451	602,549	
	補助金事業収入(公費)	16,360,000	15,755,580	604,420	
受託事業収入(公費)	10,000	11,871	△1,871		
香川おもいやりネットワーク事業収入	200,000		200,000		
事業収入	200,000		200,000		
経常経費寄附金収入	310,000	89,741	220,259		
受取利息配当金収入	10,000	8,122	1,878		
その他の収入	2,320,000	606,548	1,713,452		
受入研修費収入	220,000	238,380	△18,380		
雑収入	2,100,000	368,168	1,731,832		
事業活動収入計(1)	396,280,000	389,090,939	7,189,061		
支出	人件費支出	236,110,000	234,540,636	1,569,364	
	役員報酬支出	200,000	135,000	65,000	
	職員給料支出	140,630,000	139,749,841	880,159	
	職員賞与支出	31,320,000	31,339,163	△19,163	
	非常勤職員給与支出	13,720,000	13,420,238	299,762	
	派遣職員費支出	15,680,000	15,890,287	△210,287	
	退職給付支出	4,470,000	4,430,307	39,693	
	法定福利費支出	30,090,000	29,575,800	514,200	

仙遊荘拠点区分 資金収支計算書

(自)令和 5年 4月 1日(至)令和 6年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	事業費支出	68,538,600	63,708,922	4,829,678	
	給食費支出	23,380,000	23,040,929	339,071	
	介護用品費支出	3,210,000	2,920,312	289,688	
	医薬品費支出	505,000	404,595	100,405	
	保健衛生費支出	400,000	348,650	51,350	
	教養娯楽費支出	980,000	864,436	115,564	
	水道光熱費支出	20,900,000	19,534,003	1,365,997	
	燃料費支出	500,000	226,694	273,306	
	消耗器具備品費支出	10,090,000	8,416,894	1,673,106	
	保険料支出	2,170,000	2,357,710	△187,710	
	賃借料支出	4,580,000	4,315,793	264,207	
	車輛費支出	1,555,000	1,256,206	298,794	
	雑支出	268,600	22,700	245,900	
	事務費支出	38,790,000	37,022,403	1,767,597	
	福利厚生費支出	4,100,000	4,063,050	36,950	
	職員被服費支出	375,000	244,051	130,949	
	旅費交通費支出	40,000	26,840	13,160	
	研修研究費支出	205,000	160,600	44,400	
	事務消耗品費支出	105,000	63,693	41,307	
	修繕費支出	3,770,000	3,119,826	650,174	
	通信運搬費支出	990,000	811,308	178,692	
	会議費支出	20,000	4,231	15,769	
	広報費支出	120,000	61,626	58,374	
	業務委託費支出	26,690,000	26,395,153	294,847	
	手飲料支出	95,000	88,650	6,350	
	租税公課支出	290,000	230,390	59,610	
	保守料支出	1,100,000	1,086,303	13,697	
	渉外費支出	200,000	156,882	43,118	
	諸会費支出	550,000	509,800	40,200	
	雑支出	140,000	0	140,000	
支払利息支出	161,400	161,280	120		
	事業活動支出計(2)	343,600,000	335,433,241	8,166,759	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	52,680,000	53,657,698	△977,698	
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)		0	0	
施設整備等による収支	支出				
	設備資金借入金元金償還支出	20,580,000	20,580,000	0	
	固定資産取得支出	20,810,000	19,718,483	1,091,517	
	建物取得支出(基本財産)	11,490,000	10,389,940	1,100,060	
	器具及び備品取得支出	8,695,000	8,649,843	45,157	
	ソフトウェア取得支出	625,000	678,700	△53,700	
	固定資産除却・廃棄支出	370,000	294,599	75,401	
	建物除却・廃棄支出(基本財産)	10,000	10,000	0	
	車輛運搬具除却・廃棄支出	10,000	9,600	400	
	器具及び備品除却・廃棄支出	350,000	284,999	65,001	
	施設整備等支出計(5)	41,760,000	40,593,082	1,166,918	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△41,760,000	△40,593,082	△1,166,918	
収入	積立資産取崩収入	610,000	605,174	4,826	
	退職給付引当資産取崩収入	610,000	605,174	4,826	
	拠点区分間繰入金収入		46,852	△46,852	
	その他の活動による収入	1,370,000	1,339,842	30,158	
	長期前払費用返還金収入	10,000	0	10,000	
	長期前払費用消去収入	1,300,000	1,288,869	11,131	
	その他の収入	60,000	50,973	9,027	

仙遊荘拠点区分 資金収支計算書

(自)令和 5年 4月 1日 (至)令和 6年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
その他の活動による収支	その他の活動収入計(7)	1,980,000	1,991,868	△11,868	
	長期運営資金借入金元金償還支出	1,000,000	1,000,000	0	
	積立資産支出	8,430,000	8,318,348	111,652	
	退職給付引当資産支出	430,000	318,348	111,652	
	修繕積立資産支出	8,000,000	8,000,000	0	
	その他の活動による支出	10,000	130,950	△120,950	
	長期前払費用支出	10,000	130,950	△120,950	
	その他の活動支出計(8)	9,440,000	9,449,298	△9,298	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△7,460,000	△7,457,430	△2,570	
	子備費支出(10)	3,600,000	—	3,460,000	
	△140,000				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	5,607,186	△5,607,186		
前期末支払資金残高(12)	256,188,850	256,188,850	0		
当期末支払資金残高(11)+(12)	256,188,850	261,796,036	△5,607,186		

仙遊荘拠点区分 事業活動計算書

(自)令和 5年 4月 1日(至)令和 6年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
十一	サービス活動増減の部	介護保険事業収益	388,386,528	378,618,645	9,767,883
		施設介護料収益	168,469,610	164,680,270	3,789,340
		介護報酬収益	151,103,919	147,514,908	3,589,011
		利用者負担金収益(公費)	572,372	455,123	117,249
		利用者負担金収益(一般)	16,793,319	16,710,239	83,080
		居宅介護料収益	82,078,977	87,259,433	△5,180,456
		(介護報酬収益)	73,561,767	78,087,897	△4,526,130
		介護報酬収益	73,259,556	77,682,249	△4,422,693
		介護予防報酬収益	302,211	405,648	△103,437
		(利用者負担金収益)	8,517,210	9,171,536	△654,326
		介護負担金収益(公費)	122,165	52,843	69,322
		介護負担金収益(一般)	8,361,466	9,073,621	△712,155
		介護予防負担金収益(公費)		14,824	△14,824
		介護予防負担金収益(一般)	33,579	30,248	3,331
		地域密着型介護料収益	32,315,690	32,618,470	△302,780
		(介護報酬収益)	29,084,121	29,236,345	△152,224
		介護報酬収益	29,084,121	29,236,345	△152,224
		(利用者負担金収益)	3,231,569	3,382,125	△150,556
		介護負担金収益(一般)	3,231,569	3,382,125	△150,556
		居宅介護支援介護料収益	3,818,980	4,518,160	△699,180
		居宅介護支援介護料収益	3,818,980	4,518,160	△699,180
		介護予防・日常生活支援総合事業収益	2,688,220	2,447,728	240,492
		事業費収益	2,397,366	2,194,500	202,866
		事業負担金収益(公費)	28,244	14,404	13,840
		事業負担金収益(一般)	262,610	238,824	23,786
		利用者等利用料収益	83,247,600	82,353,037	894,563
		施設サービス利用料収益	7,240,910	7,023,200	217,710
		居宅介護サービス利用料収益	1,822,800	1,918,400	△95,600
		地域密着型介護サービス利用料収益	2,848,560	2,889,040	△40,480
		食費収益(公費)	203,700	152,700	51,000
		食費収益(一般)	31,967,490	32,184,040	△216,550
		食費収益(特定)	8,705,805	8,159,950	545,855
		居住費収益(一般)	21,125,045	20,981,773	143,272
居住費収益(特定)	7,375,640	6,967,694	407,946		
その他の利用料収益	2,017,650	2,076,240	△58,590		
その他の事業収益	15,767,451	4,741,547	11,025,904		
補助金事業収益(公費)	15,755,580	4,737,147	11,018,433		
受託事業収益(公費)	11,871	4,400	7,471		
経常経費寄附金収益	89,741	195,000	△105,259		
その他の収益	50,973		50,973		
	サービス活動収益計(1)	388,527,242	378,813,645	9,713,597	
十二	費用	人件費	233,559,453	231,557,744	2,001,709
		役員報酬	135,000	65,000	70,000
		職員給料	139,749,841	140,477,000	△727,159
		職員賞与	19,563,999	20,509,204	△945,205
		賞与引当金繰入	13,330,375	14,024,732	△694,357
		非常勤職員給与	13,420,238	13,158,685	261,553
		派遣職員費	15,890,287	12,318,729	3,571,558
		退職給付費用	4,143,481	3,854,544	288,937
		法定福利費	27,326,232	27,149,850	176,382
		事業費	63,708,922	69,396,505	△5,687,583
		給食費	23,040,929	22,260,746	780,183
		介護用品費	2,920,312	2,480,248	440,064
		医薬品費	404,595	583,682	△179,087
		保健衛生費	348,650	340,440	8,210
教養娯楽費	864,436	894,630	△30,194		

仙遊荘拠点区分 事業活動計算書

(自)令和 5年 4月 1日(至)令和 6年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	水道光熱費	19,534,003	25,073,383	△5,539,380
	燃料費	226,694	342,830	△116,136
	消耗器具備品費	8,416,894	8,785,421	△368,527
	保険料	2,357,710	2,144,255	213,455
	貸借料	4,315,793	4,531,065	△215,272
	車輛費	1,256,206	1,099,805	156,401
	雑費	22,700	860,000	△837,300
	事務費	37,022,403	40,097,909	△3,075,506
	福利厚生費	4,063,050	4,298,616	△235,566
	職員被服費	244,051	282,526	△38,475
	旅費交通費	26,840	6,690	20,150
	研修研究費	160,600	320,530	△159,930
	事務消耗品費	63,693	116,339	△52,646
	修繕費	3,119,826	5,962,245	△2,842,419
	通信運搬費	811,308	937,153	△125,845
	会議費	4,231	6,234	△2,003
	広報費	61,626	35,383	26,243
	業務委託費	26,395,153	26,177,296	217,857
	手数料	88,650	72,667	15,983
	租税公課	230,390	100,450	129,940
	保守料	1,086,303	1,093,032	△6,729
	渉外費	156,882	106,243	50,639
	諸会費	509,800	509,800	0
雑費	0	72,705	△72,705	
減価償却費	34,586,490	34,523,285	63,205	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△9,437,544	△10,706,446	1,268,902	
サービス活動費用計(2)	359,439,724	364,868,997	△5,429,273	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	29,087,518	13,944,648	15,142,870	
サービス活動外増減の部	受取利息配当金収益	8,122	7,331	791
	その他のサービス活動外収益	606,548	5,048,469	△4,441,921
	受入研修費収益	238,380	129,100	109,280
	雑収益	368,168	4,919,369	△4,551,201
	サービス活動外収益計(4)	614,670	5,055,800	△4,441,130
	支払利息	161,280	322,560	△161,280
サービス活動外費用計(5)	161,280	322,560	△161,280	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	453,390	4,733,240	△4,279,850	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	29,540,908	18,677,888	10,863,020	
特別増減の部	施設整備等補助金収益		5,444,000	△5,444,000
	施設整備等補助金収益		5,444,000	△5,444,000
	固定資産受贈額	2,913,940		2,913,940
	車輛運搬具受贈額	2,913,940		2,913,940
	拠点区分間繰入金収益	46,852	260	46,592
	拠点区分間固定資産移管収益		9,601	△9,601
	その他の特別収益	1,814	4,541	△2,727
	徴収不能引当金戻入益	1,814	4,541	△2,727
	特別収益計(8)	2,962,606	5,458,402	△2,495,796
	固定資産売却損・処分損	294,615	251,727	42,888
車輛運搬具売却損・処分損	1		1	
建物除却・廃棄費用(基本財産)		249,526	△249,526	
車輛運搬具除却・廃棄費用	9,600		9,600	
器具及び備品除却・廃棄費用	285,014	2,201	282,813	
国庫補助金等特別積立金積立額		5,444,000	△5,444,000	
特別費用計(9)	294,615	5,695,727	△5,401,112	

仙遊荘拠点区分 事業活動計算書

(自)令和 5年 4月 1日(至)令和 6年 3月31日

(単位:円)

勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
特別増減差額(10)=(8)-(9)	2,667,991	△237,325	2,905,316
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	32,208,899	18,440,563	13,768,336
前期繰越活動増減差額(12)	219,777,108	209,336,545	10,440,563
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	251,986,007	227,777,108	24,208,899
繰越活動増減差額の部			
基本金取崩額(14)			
その他の積立金取崩額(15)			
その他の積立金積立額(16)	8,000,000	8,000,000	0
修繕積立金積立額	8,000,000	8,000,000	0
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	243,986,007	219,777,108	24,208,899

仙遊荘拠点区分 貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

(単位:円)

	資産の部			負債の部			増減
	当年度末	前年度末	増減	当年度末	前年度末	増減	
流動資産							
現金預金	284,254,669	273,967,076	10,287,593	62,803,747	52,200,267	10,603,380	
事業未収金	228,226,345	215,742,282	12,514,063	20,161,391	15,463,271	4,698,120	
未収金	51,852,130	53,664,219	△1,812,089	25,435,000	20,580,000	4,855,000	
貯蔵品	68,498	132,439	△63,941	2,700,000	1,000,000	1,700,000	
前払金	2,597,389	2,936,007	△338,618	7,147	7,147	0	
前払費用	98,430	138,630	△40,200	1,169,834	1,125,217	44,617	
1年以内投資提供長期前払費用	161,719	41,247	120,472	13,330,375	14,024,732	△694,357	
仮払金	1,213,092	1,277,236	△64,144				
	7,066	35,016	△27,950				
固定資産	562,772,539	568,107,223	△5,334,684	273,409,333	301,831,159	△28,421,826	
基本財産	392,782,362	402,120,348	△9,337,986	244,515,000	269,950,000	△25,435,000	
建物	392,782,362	402,120,348	△9,337,986	24,300,000	27,000,000	△2,700,000	
その他の固定資産	169,990,177	165,986,875	4,003,302	4,594,333	4,881,159	△286,826	
土地	19,465,290	19,465,290	0	336,213,060	354,031,326	△17,818,446	
建物	3	20,113	△20,110				
構築物	3,286,734	4,423,087	△1,136,353	2,407,114	2,407,114	0	
車輦運搬具	2,306,876	7	2,306,869	2,407,114	2,407,114	0	
器具及び備品	16,663,071	20,710,625	△4,047,554	144,431,007	153,858,551	△9,437,544	
ソフトウェア	1,145,101	864,050	281,051	120,000,000	112,000,000	8,000,000	
退職給付引当資産	4,594,333	4,881,159	△286,826	120,000,000	112,000,000	8,000,000	
修繕積立資産	120,000,000	112,000,000	8,000,000	243,096,007	219,777,108	24,208,899	
長期前払費用	2,528,769	3,622,544	△1,093,775	32,208,899	18,440,563	13,768,336	
				510,814,128	488,042,173	22,771,355	
資産の部合計	847,027,208	842,074,299	4,952,909	負債及び純資産の部合計	847,027,208	4,952,909	

計算書類に対する注記（仙遊荘拠点区分用）

1. 重要な会計方針
 - (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 - ・満期保有目的の債券等一償却原価法（定額法）
 - ・上記以外の有価証券で時価のあるもの－決算日の市場価格に基づく時価法
 - (2) 固定資産の減価償却の方法
 - ・建物並びに器具及び備品一定額法
 - ・リース資産
 - 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
 - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
 - (3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 - ・貯蔵品
最終仕入原価法に基づく原価法により評価している。
 - (4) 引当金の計上基準
 - ・徴収不能引当金－金銭債権のうち、徴収不能のおそれのあるものは、当該徴収不能引当金として計上する。
 - ・退職給付引当金－職員の退職給付に備えるため、香川県民間社会福祉施設職員退職手当共済等に基づく共済掛金額を退職給付引当資産とし、同額の退職給付引当金を計上する。
 - ・賞与引当金－職員に対する賞与に備えるため、支給対象期間基準により当該会計年度の負担する額を見積もり、計上する。
2. 重要な会計方針の変更
該当なし
3. 採用する退職給付制度
 - (1) 平成18年3月31日までに採用した職員についての退職金
社会福祉施設職員等退職手当共済法（昭和36年法律第155号）及び香川県民間社会福祉施設職員退職手当共済等に基づく退職手当共済約款の定めるところにより支給する。
 - (2) 平成18年4月1日以降に採用した職員についての退職金
中小企業退職金共済法（昭和34年法律第160号）及び中小企業退職金共済法施行令（昭和39年政令第188号）中小企業退職金共済法施行規則（昭和34年労働省令第23号）その他関係法令に基づく共済約款の定めるところにより支給する。
 - (3) 平成23年4月1日以降に養護老人ホームで採用した職員についての退職金
社会福祉施設職員等退職手当共済法（昭和36年法律第155号）及び香川県民間社会福祉施設職員退職手当共済等に基づく退職手当共済約款の定めるところにより支給する。
4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分
当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。
 - (1) 仙遊荘拠点計算書類（第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式）
 - (2) 拠点区分事業活動明細書（会計基準別紙3(㉑)）
 - ア 法人本部
 - イ 特別養護老人ホーム仙遊荘
 - ウ ショートステイ仙遊荘
 - エ 仙遊荘デイサービスセンター
 - オ グループホーム仙遊荘
 - カ 老人介護支援センター仙遊荘
 - キ 生計困難者に対する相談支援事業
 - (3) 拠点区分資金収支明細書（会計基準別紙3(㉒)）は省略している。
5. 基本財産の増減の内容及び金額
基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。
(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	402,120,348	10,389,940	19,727,926	392,782,362
合計	402,120,348	10,389,940	19,727,926	392,782,362

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し
該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は次の通りである。

建物（基本財産） 392,782,362円

担保している債務の種類及び金額は以下の通りである。

設備資金借入金（1年以内返済予定額を含む） 378,880,000（まほろば）

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	995,960,468	603,178,106	392,782,362
小計	995,960,468	603,178,106	392,782,362
その他の固定資産			
建物	2,637,732	2,637,729	3
構築物	31,648,465	28,361,731	3,286,734
車輜運搬具	12,784,300	10,477,424	2,306,876
器具及び備品	120,513,489	103,850,418	16,663,071
小計	167,583,986	145,327,302	22,256,684
合計	1,163,544,454	748,505,408	415,039,046

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	51,944,961	92,831	51,852,130
未収金	68,498	0	68,498
合計	52,013,459	92,831	51,920,628

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

基本財産及びその他の固定資産（有形・無形固定資産）の明細書

社会福祉法人 社会福祉法人 普通寺福祉会
拠点区分 仙遊荘

(自) 令和5年4月1日(至) 令和6年3月31日

資産の種類及び名称	期首帳簿価額(A)		当期増加額(B)		当期減価却額(C)		当期減少額(D)		期末帳簿価額(E=A+B-C-D)		減価償却累計額(F)		期末取得原価(G=E+F)		備考
	うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		
基本財産（有形固定資産）															
建物	46,124,118	18,447,438	18,389,940	0	18,727,928	4,864,950	0	0	36,762,367	14,942,989	60,178,184	28,116,786	88,940,469	21,008,675	
基本財産合計	46,124,118	18,447,438	18,389,940	0	18,727,928	4,864,950	0	0	36,762,367	14,942,989	60,178,184	28,116,786	88,940,469	21,008,675	
その他の固定資産（有形固定資産）															
建物	20,113	0	0	0	20,110	0	0	0	3	0	2,637,729	0	2,637,732	0	
構築物	4,423,087	713,866	0	0	1,136,353	147,689	0	0	3,286,734	566,177	28,261,721	910,747	31,688,465	1,476,924	
車両及び運搬具	7	0	2,913,949	0	607,070	0	1	0	2,306,878	0	10,477,424	2,380,000	12,784,300	2,380,000	
器具及び備品	26,719,425	2,928,326	8,649,843	0	12,067,382	2,277,505	15	0	16,993,971	6,564,824	10,839,119	22,431,953	29,371,072	22,281,874	
土地	18,965,290	0	0	0	0	0	0	0	18,965,290	0	0	0	18,965,290	0	
その他の固定資産（有形固定資産）計	44,618,322	3,642,192	11,903,792	0	14,001,910	2,425,194	16	0	41,721,974	1,216,998	16,327,342	25,121,800	37,348,276	27,338,796	
その他の固定資産（無形固定資産）															
ソフトウエア	864,050	368,500	678,700	0	397,649	147,400	0	0	1,145,101	224,100	1,136,099	515,900	2,201,200	737,000	
その他の固定資産（無形固定資産）計	864,050	368,500	678,700	0	397,649	147,400	0	0	1,145,101	224,100	1,136,099	515,900	2,201,200	737,000	
その他の固定資産計	45,482,372	4,010,692	12,582,492	0	14,399,559	2,572,594	16	0	42,867,075	1,438,098	18,463,441	28,437,700	39,549,476	28,075,796	
基本財産及びその他の固定資産計	47,001,339	13,458,130	22,622,432	0	34,586,487	9,437,544	16	0	45,614,077	18,421,087	78,641,625	56,554,486	128,397,745	49,084,471	
将来入金予定の償還補助金の額		0	0	0	0	0	0	0	0	0					
差	47,001,339	13,458,130	22,622,432	0	34,586,487	9,437,544	16	0	45,614,077	18,421,087					

(注) 1. 「うち国庫補助金等の額」については、設備資金元金償還補助金がある場合には、償還補助額を記載した上で、国庫補助金取崩計算を行うものとする。
ただし、「将来入金予定の償還補助金の額」欄では、「期首帳簿価額」の「うち国庫補助金等の額」はマイナス表示し、実際に補助金を受けた場合に「当期増加額」の「うち国庫補助金等の額」をプラス表示することにより、「差引」欄の「期末帳簿価額」の「うち国庫補助金等の額」が貸借対照表上の国庫補助金等特例積立金残高と一致することが確認できる。

2. 「当期増加額」には、減価償却控除前の増加額、「当期減少額」には当期減価償却額を控除した減少額を記載する。

引当金明細書
(自)令和5年4月1日(至)令和6年3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人 善通寺福祉社会
拠点区分 仙遊荘

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
費与引当金	14,024,732	13,330,375 ()	14,024,732	()	13,330,375	
退職給付引当金	4,881,159	318,348 ()	605,174	()	4,594,333	
徴収不能引当金	94,645			1,814	92,831	
計	19,000,536	13,648,723 ()	14,629,906	1,814 (0)	18,017,539	

1. 引当金明細書には、引当金の種類ごとに、期首残高、当期増加額、当期減少額及び期末残高の明細を記載する。
2. 目的使用以外の要因による減少額については、その内容及び金額を注記する。
3. 都道府県共済会または法人独自の退職給付制度において、職員の転職または拠点間の異動により、退職給付の支払を伴わない退職給付引当金の増加または減少が発生した場合は、当期増加額又は当期減少額(その他)の欄に括弧書きでその金額を内数として記載するものとする。

積立金・積立資産明細書
(自)令和5年4月1日(至)令和6年3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人 善通寺福祉会
拠点区分 仙遊荘

(単位:円)

区分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
修繕積立金	112,000,000	8,000,000		120,000,000	
計	112,000,000	8,000,000	0	120,000,000	

(単位:円)

区分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
退職給付引当資産	4,881,159	318,348	605,174	4,594,333	退職給付引当金に対応
修繕積立資産	112,000,000	8,000,000	0	120,000,000	
計	116,881,159	8,318,348	605,174	124,594,333	

(注)

1. 積立金を計上せずには積立資産を積み立てる場合には、摘要欄にその理由を明記すること。
2. 退職給付引当金に対応して退職給付引当資産を積み立てる場合及び長期預り金に対応して長期預り金積立資産を積み立てる場合には摘要欄にその旨を明記すること。

サービス区分間繰入金明細書
(自)令和5年4月1日(至)令和6年3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人 善通寺福祉会
拠点区分 仙遊荘

(単位:円)

サービス区分名		繰入金の財源(注)	金額	使用目的等
繰入元	繰入先			
特別養護老人ホーム仙遊荘	生活困難者に対する相談支援事業	介護保険事業収入	200,000	経費充当
仙遊荘デイサービスセンター	法人本部	介護保険事業収入	230,193	経費充当
仙遊荘デイサービスセンター	特別養護老人ホーム仙遊荘	介護保険事業収入	2,496,844	経費充当
仙遊荘デイサービスセンター	シヨートステイ仙遊荘	介護保険事業収入	3,483,335	経費充当
グループホーム仙遊荘	シヨートステイ仙遊荘	介護保険事業収入	6,402,939	経費充当
グループホーム仙遊荘	老人介護支援センター	介護保険事業収入	2,147,106	経費充当

(注) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㊦))を作成した拠点においては、本明細書を作成のことは、本明細書を作成したこと。
繰入金の財源には、措置費収入、保育所運営費収入、前期末支払資金残高等の別を記入すること。

五岳荘拠点区分 資金収支計算書

(自)令和 5年 4月 1日(至)令和 6年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
収入	老人福祉事業収入	77,960,000	76,443,459	1,516,541		
	措置事業収入	67,060,000	66,219,609	840,391		
	事務費収入	50,500,000	50,033,620	466,380		
	事業費収入	16,360,000	16,086,293	273,707		
	その他の利用料収入		32,500	△32,500		
	その他の事業収入	200,000	67,196	132,804		
	運営事業収入	6,900,000	6,833,000	67,000		
	補助金事業収入(公費)	6,900,000	6,833,000	67,000		
	その他の事業収入	4,000,000	3,390,850	609,150		
	管理費収入	3,000,000	2,482,200	517,800		
	その他の利用料収入	1,000,000	908,650	91,350		
	経常経費寄附金収入	550,000	530,000	20,000		
	受取利息配当金収入	10,000	781	9,219		
	その他の収入	200,000	181,333	18,667		
	雑収入	200,000	181,333	18,667		
	事業活動収入計(1)		78,720,000	77,155,573	1,564,427	
事業活動による収支	支出	人件費支出	43,920,000	43,625,103	294,897	
		職員給料支出	24,100,000	24,189,311	△89,311	
		職員賞与支出	5,800,000	5,768,708	31,292	
		非常勤職員給与支出	4,900,000	4,957,261	△57,261	
		派遣職員費支出	3,100,000	3,017,723	82,277	
		退職給付支出	320,000	311,500	8,500	
		法定福利費支出	5,700,000	5,380,600	319,400	
		事業費支出	20,710,000	19,018,964	1,691,036	
		給食費支出	7,500,000	7,051,632	448,368	
		介護用品費支出	40,000	10,295	29,705	
		医薬品費支出	40,000	9,902	30,098	
		保健衛生費支出	300,000	249,660	50,340	
		教養娯楽費支出	360,000	333,039	26,961	
		本人支給金支出	2,380,000	2,091,210	288,790	
		水道光熱費支出	6,900,000	6,437,162	462,838	
		燃料費支出	20,000	11,794	8,206	
	消耗器具備品費支出	1,380,000	1,258,623	121,377		
	保険料支出	740,000	734,237	5,763		
	貸借料支出	700,000	665,935	34,065		
	車輛費支出	250,000	155,475	94,525		
	雑支出	100,000	10,000	90,000		
	事務費支出	13,510,000	12,732,242	777,758		
	福利厚生費支出	950,000	845,395	104,605		
	職員被服費支出	50,000	36,452	13,548		
	旅費交通費支出	30,000	15,650	14,350		
	研修研究費支出	60,000	36,620	23,380		
	事務消耗品費支出	50,000	29,358	20,642		
	修繕費支出	520,000	113,300	406,700		
	通信運搬費支出	350,000	320,657	29,343		
	広報費支出	50,000	46,566	3,434		
	業務委託費支出	10,920,000	10,825,466	94,534		
	手数料支出	70,000	63,580	6,420		
	租税公課支出	70,000	39,500	30,500		
保守料支出	140,000	149,601	△9,601			
渉外費支出	70,000	59,278	10,722			
諸会費支出	130,000	121,400	8,600			
雑支出	50,000	29,419	20,581			
事業活動支出計(2)		78,140,000	75,376,309	2,763,691		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		580,000	1,779,264	△1,199,264		
施設整備等補助金収入		1,500,000	1,215,000	285,000		

五岳荘拠点区分 資金収支計算書

(自)令和 5年 4月 1日(至)令和 6年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等補助金収入	1,500,000	1,215,000	285,000	
	施設整備等収入計(4)	1,500,000	1,215,000	285,000	
	支出				
	固定資産取得支出	3,700,000	3,444,386	255,614	
	建物取得支出(基本財産)	2,700,000	2,672,736	27,264	
	器具及び備品取得支出	800,000	640,200	159,800	
ソフトウェア取得支出	200,000	131,450	68,550		
固定資産除却・廃棄支出		627,264	△627,264		
建物除却・廃棄支出(基本財産)		627,264	△627,264		
施設整備等支出計(5)	3,700,000	4,071,650	△371,650		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△2,200,000	△2,856,650	656,650		
その他の活動による収支	収入				
	その他の活動による収入	500,000	417,321	82,679	
	長期前払費用消去収入	500,000	417,321	82,679	
	その他の活動収入計(7)	500,000	417,321	82,679	
	支出				
	積立資産支出	340,000	286,044	53,956	
	退職給付引当資産支出	340,000	286,044	53,956	
拠点区分間繰入金支出		14,592	△14,592		
その他の活動による支出	400,000	222,200	177,800		
長期前払費用支出	400,000	222,200	177,800		
その他の活動支出計(8)	740,000	522,836	217,164		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△240,000	△105,515	△134,485		
子備費支出(10)	600,000	—	600,000		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△2,460,000	△1,182,901	△1,277,099		
前期末支払資金残高(12)	13,105,200	13,105,200	0		
当期末支払資金残高(11)+(12)	10,645,200	11,922,299	△1,277,099		

五岳荘拠点区分 事業活動計算書

(自)令和 5年 4月 1日(至)令和 6年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収益	老人福祉事業収益	76,443,459	76,220,409	223,050
	措置事業収益	66,219,609	67,889,952	△1,670,343
	事務費収益	50,033,620	51,891,009	△1,857,389
	事業費収益	16,086,293	15,975,383	110,910
	その他の利用料収益	32,500		32,500
	その他の事業収益	67,196	23,560	43,636
	運営事業収益	6,833,000	1,903,000	4,930,000
	補助金事業収益(公費)	6,833,000	1,903,000	4,930,000
	その他の事業収益	3,390,850	6,427,457	△3,036,607
	管理費収益	2,482,200	3,764,150	△1,281,950
	その他の利用料収益	908,650	2,663,307	△1,754,657
	経常経費寄附金収益	530,000	20,000	510,000
	サービス活動収益計(1)	76,973,459	76,240,409	733,050
	サービス活動増減の部	人件費	42,893,045	47,360,663
職員給料		24,189,311	28,026,786	△3,837,475
職員賞与		3,413,612	3,886,371	△472,759
賞与引当金繰入		1,786,920	2,805,022	△1,018,102
非常勤職員給与		4,957,261	3,722,158	1,235,103
派遣職員費		3,017,723	2,711,500	306,223
退職給付費用		597,544	638,084	△40,540
法定福利費		4,930,674	5,570,742	△640,068
事業費		19,018,964	22,344,333	△3,325,369
給食費		7,051,632	8,050,429	△998,797
介護用品費		10,295	39,016	△28,721
医薬品費		9,902	14,300	△4,398
保健衛生費		249,660	258,600	△8,940
教養娯楽費		333,039	368,254	△35,215
本人支給金		2,091,210	2,063,454	27,756
水道光熱費		6,437,162	7,838,203	△1,401,041
燃料費		11,794		11,794
消耗器具備品費		1,258,623	1,252,299	6,324
保険料		734,237	800,899	△66,662
貸借料		665,935	660,596	5,339
車輛費		155,475	558,283	△402,808
雑費		10,000	440,000	△430,000
事務費		12,732,242	14,128,928	△1,396,686
福利厚生費		845,395	914,138	△68,743
職員被服費		36,452	50,908	△14,456
旅費交通費		15,650		15,650
研修研究費		36,620	183,540	△146,920
事務消耗品費		29,358	103,384	△74,026
修繕費		113,300	1,069,530	△956,230
通信運搬費		320,657	340,125	△19,468
広報費		46,566	23,283	23,283
業務委託費		10,825,466	10,853,186	△27,720
手数料		63,580	40,480	23,100
租税公課		39,500	142,700	△103,200
保守料		149,601	182,233	△32,632
渉外費		59,278	38,879	20,399
諸会費		121,400	121,400	0
雑費		29,419	65,142	△35,723
減価償却費		10,280,523	10,275,713	4,810
国庫補助金等特別積立金取崩額		△8,760,183	△8,642,634	△117,549
サービス活動費用計(2)		76,164,591	85,467,003	△9,302,412
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		808,868	△9,226,594	10,035,462
受取利息配当金収益	781	764	17	

五岳荘拠点区分 事業活動計算書

(自)令和 5年 4月 1日(至)令和 6年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動外増減の部	その他のサービス活動外収益	181,333	876,694	△695,361
	雑収益	181,333	876,694	△695,361
	サービス活動外収益計(4)	182,114	877,458	△695,344
	費用			
	サービス活動外費用計(5)			
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	182,114	877,458	△695,344
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	990,982	△8,349,136	9,340,118
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	1,215,000	2,115,000	△900,000
	施設整備等補助金収益	1,215,000	2,115,000	△900,000
	特別収益計(8)	1,215,000	2,115,000	△900,000
	費用			
	固定資産売却損・処分損	627,264		627,264
	建物除却・廃棄費用(基本財産)	627,264		627,264
	国庫補助金等特別積立金積立額	1,215,000	2,115,000	△900,000
	拠点区分間繰入金費用	14,592	260	14,332
	拠点区分間固定資産移管費用		9,601	△9,601
特別費用計(9)	1,856,856	2,124,861	△268,005	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△641,856	△9,861	△631,995
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	349,126	△8,358,997	8,708,123
	前期繰越活動増減差額(12)	24,381,889	32,740,886	△8,358,997
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	24,731,015	24,381,889	349,126
繰越活動増減差額の部	基本金取崩額(14)			
	その他の積立金取崩額(15)			
	その他の積立金積立額(16)			
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	24,731,015	24,381,889	349,126

五岳荘拠点区分 貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

	資産の部		負債の部		増減		
	当年度末	前年度末	当年度末	前年度末			
流動資産	16,759,996	17,398,152	△638,156	流動負債	6,207,007	6,714,000	△506,993
現金預金	16,118,836	16,203,218	△84,382	事業未払金	4,420,087	3,908,978	511,109
事業未収金	168,999	770,900	△601,901	賞与引当金	1,786,920	2,805,022	△1,018,102
未収金	32,846	23,560	9,286				
前払費用	21,705	16,500	5,205				
1年以内役員提供長期前払費用	417,610	383,974	33,636				
固定資産	84,743,156	91,522,006	△6,778,850	固定負債	3,280,956	2,994,912	286,044
基本財産	52,283,043	58,579,844	△6,296,801	退職給付引当金	3,280,956	2,994,912	286,044
建物	52,283,043	58,579,844	△6,296,801	負債の部合計	9,487,963	9,708,912	△220,949
その他の固定資産	32,460,113	32,942,162	△482,049	純資産の部			
構築物	563,189	610,753	△47,564	基本金			
車輜運搬具	2	2	0	国庫補助金等特別積立金	44,284,174	51,829,357	△7,545,183
器具及び備品	4,591,996	5,210,837	△618,841	その他の積立金	23,000,000	23,000,000	0
ソフトウェア	127,059	0	127,059	修繕積立金	23,000,000	23,000,000	0
退職給付引当資産	3,280,956	2,994,912	286,044	次期繰越活動増減差額	24,731,015	24,381,889	349,126
修繕積立資産	23,000,000	23,000,000	0	(うち当期活動増減差額)	349,126	△8,358,997	8,708,123
長期前払費用	896,901	1,125,658	△228,757	純資産の部合計	92,015,189	99,211,246	△7,196,057
資産の部合計	101,503,152	108,920,158	△7,417,006	負債及び純資産の部合計	101,503,152	108,920,158	△7,417,006

計算書類に対する注記（五岳荘拠点区分用）

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券等一償却原価法（定額法）
- ・上記以外の有価証券で時価のあるもの一決算日の市場価格に基づく時価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ・建物並びに器具及び備品一定額法
- ・リース資産
所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
- ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

- ・徴収不能引当金—金銭債権のうち、徴収不能のおそれのあるものは、当該徴収不能引当金として計上する。
- ・退職給付引当金—職員の退職給付に備えるため、香川県民間社会福祉施設職員退職手当共済等に基づく共済掛金額を退職給付引当資産とし、同額の退職給付引当金を計上する。
- ・賞与引当金—職員に対する賞与に備えるため、支給対象期間基準により当該会計年度の負担する額を見積もり、計上する。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

(1) 平成18年3月31日までに採用した職員についての退職金

社会福祉施設職員等退職手当共済法（昭和36年法律第155号）及び香川県民間社会福祉施設職員退職手当共済等に基づく退職手当共済約款の定めるところにより支給する。

(2) 平成18年4月1日以降に採用した職員についての退職金

中小企業退職金共済法（昭和34年法律第160号）及び中小企業退職金共済法施行令（昭和39年政令第188号）中小企業退職金共済法施行規則（昭和34年労働省令第23号）その他関係法令に基づく共済約款の定めるところにより支給する。

(3) 平成23年4月1日以降に養護老人ホームで採用した職員についての退職金

社会福祉施設職員等退職手当共済法（昭和36年法律第155号）及び香川県民間社会福祉施設職員退職手当共済等に基づく退職手当共済約款の定めるところにより支給する。

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 五岳荘拠点計算書類（第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式）

(2) 拠点区分資金収支明細書（会計基準別紙3(㊸)）はサービス区分が1つなので省略している。

(3) 拠点区分事業活動明細書（会計基準別紙3(㊹)）は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	58,579,844	2,672,736	8,969,537	52,283,043
合計	58,579,844	2,672,736	8,969,537	52,283,043

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。
(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	164,462,204	112,179,161	52,283,043
小計	164,462,204	112,179,161	52,283,043
その他の固定資産			
構築物	992,235	429,046	563,189
車輜運搬具	4,377,118	4,377,116	2
器具及び備品	19,717,502	15,125,506	4,591,996
小計	25,086,855	19,931,668	5,155,187
合計	189,549,059	132,110,829	57,438,230

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	168,999	0	168,999
未収金	32,846	0	32,846
合計	201,845	0	201,845

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

基本財産及びその他の固定資産（有形・無形固定資産）の明細書

社会福祉法人 社会福祉法人 善通寺福祉会
拠点区分 五岳荘

(自) 令和5年4月1日 (至) 令和6年3月31日

資産の種類及び名称	期首帳簿価額(A)		当期増加額(B)		当期減価償却額(C)		当期減少額(D)		期末帳簿価額 (E=A+B-C-D)		減価償却累計額(F)		期末取得原価(G=E+F)		摘要
	うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		
基本財産（有形固定資産）															
建物	58,573,844	49,734,586	2,672,736	1,215,000	8,969,537	8,428,232	0	0	52,283,043	42,824,674	14,179,481	108,207,557	164,482,204	159,729,231	
基本財産合計	58,573,844	49,734,586	2,672,736	1,215,000	8,969,537	8,428,232	0	0	52,283,043	42,824,674	14,179,481	108,207,557	164,482,204	159,729,231	
その他の固定資産（有形固定資産）															
構築物	610,753	0	0	0	47,564	0	0	0	563,189	0	429,046	0	992,235	0	
車両及び運搬具	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	4,377,118	2,720,000	4,377,118	2,720,000	
器具及び備品	5,210,897	2,094,471	640,200	0	1,259,041	331,971	0	0	4,591,996	1,762,500	15,125,505	1,352,500	19,717,992	3,115,000	
その他の固定資産（有形固定資産）計	5,821,502	2,094,471	640,200	0	1,306,605	331,971	0	0	5,155,187	1,762,500	19,301,669	4,072,500	25,066,655	5,835,000	
その他の固定資産（無形固定資産）															
ソフトウェア	0	0	131,450	0	4,381	0	0	0	127,069	0	4,381	0	131,450	0	
その他の固定資産（無形固定資産）計	0	0	131,450	0	4,381	0	0	0	127,069	0	4,381	0	131,450	0	
その他の固定資産計	5,821,502	2,094,471	771,650	0	1,310,986	331,971	0	0	5,282,256	1,762,500	19,306,050	4,072,500	25,218,905	5,835,000	
基本財産及びその他の固定資産計	64,395,346	51,829,057	3,444,386	1,215,000	10,276,123	8,760,203	0	0	57,565,299	44,587,174	12,115,210	112,280,057	189,699,109	165,564,231	
将来入金予定の償還補助金の額		0		0		0				0					
差引	64,395,346	51,829,057	3,444,386	1,215,000	10,276,123	8,760,203	0	0	57,565,299	44,587,174					

(注) 1. 「うち国庫補助金等の額」については、設備資金元金償還補助金がある場合には、償還補助総額を記載した上で、国庫補助金取崩計算を行うものとする。ただし、「将来入金予定の償還補助金の額」欄では、「期首帳簿価額」の「うち国庫補助金等の額」はマイナス表示し、実際に補助金を受けた場合に「当期増加額」の「うち国庫補助金等の額」をプラス表示することにより、「差引」欄の「期末帳簿価額」の「うち国庫補助金等の額」が貸借対照表上の国庫補助金等特別積立金残高と一致することが確認できる。

2. 「当期増加額」には、減価償却控除前の増加額、「当期減少額」には当期減価償却額を控除した減少額を記載する。

引当金明細書
(自)令和5年4月1日(至)令和5年3月31日社会福祉法人 社会福祉法人 善通寺福祉会
拠点区分 五岳荘

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	2,805,022	1,786,920	2,805,022	()	1,786,920	
退職給付引当金	2,994,912	286,044	()	()	3,280,956	
計	5,799,934	2,072,964	2,805,022	0	5,067,876	
		()	()	()		

(注)

1. 引当金明細書には、引当金の種類ごとに、期首残高、当期増加額、当期減少額及び期末残高の明細を記載する。
2. 目的使用以外の要因による減少額については、その内容及び金額を注記する。
3. 都道府県共済会または法人独自の退職給付制度において、職員の転職または拠点間の異動により、退職給付の支払を伴わない退職給付引当金の増加または減少が発生した場合は、当期増加額又は当期減少額(その他)の欄に括弧書きでその金額を内数として記載するものとする。

積立金・積立資産明細書
(自)令和5年4月1日(至)令和5年3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人 善通寺福祉会
拠点区分 五岳荘

(単位:円)

区分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
修繕積立金	23,000,000			23,000,000	
計	23,000,000	0	0	23,000,000	

(単位:円)

区分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
退職給付引当資産	2,994,912	286,044	0	3,280,956	退職給付引当金と対応
修繕積立資産	23,000,000	0	0	23,000,000	
計	25,994,912	286,044	0	26,280,956	

(注)

1. 積立金を計上せずに積立資産を積み立てる場合には、摘要欄にその理由を明記すること。
2. 退職給付引当金に対応して退職給付引当資産を積み立てる場合及び長期預り金に対応して長期預り金積立資産を積み立てる場合には摘要欄にその旨を明記すること。

まほろば拠点区分 資金収支計算書

(自)令和 5年 4月 1日(至)令和 6年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
収入	介護保険事業収入	159,760,000	159,438,247	321,753		
	施設介護料収入	113,500,000	113,804,970	△304,970		
	介護報酬収入	102,000,000	102,424,473	△424,473		
	利用者負担金収入(一般)	11,500,000	11,380,497	119,503		
	利用者等利用料収入	42,600,000	42,067,482	532,518		
	施設サービス利用料収入	4,100,000	4,034,400	65,600		
	食費収入(一般)	11,600,000	11,655,505	△55,505		
	食費収入(特定)	2,900,000	2,907,205	△7,205		
	居住費収入(一般)	19,650,000	19,376,240	273,760		
	居住費収入(特定)	4,350,000	4,082,632	267,368		
	その他の利用料収入		11,500	△11,500		
	その他の事業収入	3,660,000	3,565,795	94,205		
	補助金事業収入(公費)	3,660,000	3,565,795	94,205		
	経常経費寄附金収入	100,000	20,000	80,000		
	受取利息配当金収入	10,000	939	9,061		
	その他の収入	530,000	50,314	479,686		
	受入研修費収入	30,000	21,000	9,000		
	雑収入	500,000	29,314	470,686		
	事業活動収入計(1)		160,400,000	159,509,500	890,500	
	事業活動による収支	支出	人件費支出	102,172,400	101,905,903	266,497
職員給料支出			52,000,000	51,510,783	489,217	
職員賞与支出			11,130,000	11,148,473	△18,473	
非常勤職員給与支出			8,470,000	8,555,905	△85,905	
派遣職員費支出			17,796,000	17,795,771	229	
退職給付支出			1,080,000	1,068,020	11,980	
法定福利費支出			11,696,400	11,826,951	△130,551	
事業費支出			27,457,300	25,484,264	1,973,036	
給食費支出			9,600,000	9,688,927	△88,927	
介護用品費支出			2,400,000	1,927,447	472,553	
医薬品費支出			157,300	64,081	93,219	
保健衛生費支出			240,000	210,000	30,000	
教養娯楽費支出			190,000	181,364	8,636	
水道光熱費支出			7,000,000	6,362,600	637,400	
消耗器具備品費支出			5,000,000	4,361,867	638,133	
保険料支出			1,100,000	1,108,991	△8,991	
貸借料支出			1,620,000	1,539,332	80,668	
車輛費支出			50,000	39,655	10,345	
雑支出			100,000		100,000	
事務費支出			5,251,900	4,827,082	424,818	
福利厚生費支出		1,700,000	1,721,558	△21,558		
職員被服費支出		38,300		38,300		
旅費交通費支出		2,000		2,000		
研修研究費支出		74,300	40,000	34,300		
事務消耗品費支出		60,000	71,936	△11,936		
修繕費支出		490,700	346,500	144,200		
通信運搬費支出		300,000	195,984	104,016		
広報費支出		100,000	56,688	43,312		
業務委託費支出		1,770,000	1,756,754	13,246		
手数料支出		29,950	19,800	10,150		
租税公課支出		30,000	11,000	19,000		
保守料支出		240,000	266,050	△26,050		
渉外費支出		180,000	199,012	△19,012		
諸会費支出		141,600	141,500	100		
雑支出		95,050	300	94,750		
支払利息支出		5,700,000	5,633,246	66,754		
事業活動支出計(2)		140,581,600	137,850,495	2,731,105		

まほろば拠点区分 資金収支計算書

(自)令和 5年 4月 1日(至)令和 6年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		19,818,400	21,659,005	△1,840,605	
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等補助金収入	1,300,000	1,200,000	100,000	
	施設整備等補助金収入	1,300,000	1,200,000	100,000	
	施設整備等収入計(4)	1,300,000	1,200,000	100,000	
	支出				
	設備資金借入金元金償還支出	17,760,000	17,760,000	0	
	固定資産取得支出	3,700,000	2,784,100	915,900	
	建物取得支出(基本財産)	700,000		700,000	
	器具及び備品取得支出	2,800,000	2,652,650	147,350	
	ソフトウェア取得支出	200,000	131,450	68,550	
固定資産除却・廃棄支出	10,000		10,000		
器具及び備品除却・廃棄支出	10,000		10,000		
施設整備等支出計(5)	21,470,000	20,544,100	925,900		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△20,170,000	△19,344,100	△825,900		
その他の活動による収支	収入				
	拠点区分間繰入金収入		14,592	△14,592	
	その他の活動による収入	600,000	529,168	70,832	
	長期前払費用消去収入	600,000	529,168	70,832	
	その他の活動収入計(7)	600,000	543,760	56,240	
	支出				
拠点区分間繰入金支出		46,852	△46,852		
その他の活動支出計(8)		46,852	△46,852		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	600,000	496,908	103,092		
子備費支出(10)	992,400	—	0		
	△992,400				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	248,400	2,811,813	△2,563,413		
前期末支払資金残高(12)	108,375,660	108,375,660	0		
当期末支払資金残高(11)+(12)	108,624,060	111,187,473	△2,563,413		

まほろば拠点区分 事業活動計算書

(自)令和 5年 4月 1日(至)令和 6年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収益	介護保険事業収益	159,438,247	165,009,364	△5,571,117
	施設介護料収益	113,804,970	119,610,390	△5,805,420
	介護報酬収益	102,424,473	107,649,351	△5,224,878
	利用者負担金収益(一般)	11,380,497	11,961,039	△580,542
	利用者等利用料収益	42,067,482	43,829,973	△1,762,491
	施設サービス利用料収益	4,034,400	4,213,600	△179,200
	食費収益(一般)	11,655,505	12,268,555	△613,050
	食費収益(特定)	2,907,205	2,934,290	△27,085
	居住費収益(一般)	19,376,240	20,147,180	△770,940
	居住費収益(特定)	4,082,632	4,266,348	△183,716
	その他の利用料収益	11,500	11,500	
	その他の事業収益	3,565,795	1,569,001	1,996,794
	補助金事業収益(公費)	3,565,795	1,569,001	1,996,794
	経常経費寄附金収益	20,000	20,000	0
	サービス活動収益計(1)	159,458,247	165,029,364	△5,571,117
サービス活動増減の部	人件費	101,942,749	101,377,251	565,498
	職員給料	51,510,783	60,090,321	△8,579,538
	職員賞与	6,659,395	6,005,047	654,258
	賞与引当金繰入	5,383,640	5,346,794	36,846
	非常勤職員給与	8,555,905	6,919,953	1,635,952
	派遣職員費	17,795,771	11,272,768	6,523,003
	退職給付費用	1,068,020	1,324,000	△255,980
	法定福利費	10,969,325	10,418,368	550,957
	事業費	25,484,264	28,774,119	△3,289,855
	給食費	9,688,927	10,439,951	△751,024
	介護用品費	1,927,447	2,189,971	△262,524
	医薬品費	64,081	135,765	△71,684
	保健衛生費	210,000	199,500	10,500
	教養娯楽費	181,364	159,483	21,881
	水道光熱費	6,362,600	8,407,429	△2,044,829
	消耗器具備品費	4,361,867	4,343,484	18,383
	保険料	1,108,991	1,045,256	63,735
	賃借料	1,539,332	1,605,348	△66,016
	車輛費	39,655	17,932	21,723
	雑費		230,000	△230,000
	事務費	4,827,082	4,535,822	291,260
	福利厚生費	1,721,558	1,884,454	△162,896
	職員被服費		14,476	△14,476
	旅費交通費		1,660	△1,660
	研修研究費	40,000	0	40,000
	事務消耗品費	71,936	57,458	14,478
	修繕費	346,500	237,600	108,900
	通信運搬費	195,984	238,654	△42,670
	広報費	56,688	23,284	33,404
	業務委託費	1,756,754	1,598,794	157,960
	手数料	19,800	4,950	14,850
	租税公課	11,000		11,000
	保守料	266,050	229,063	36,987
	渉外費	199,012	103,929	95,083
	諸会費	141,500	141,500	0
	雑費	300	0	300
	減価償却費	27,887,322	28,581,988	△694,666
国庫補助金等特別積立金取崩額	△2,829,493	△3,391,492	561,999	
サービス活動費用計(2)	157,311,924	159,877,688	△2,565,764	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	2,146,323	5,151,676	△3,005,353	
受取利息配当金収益	939	877	62	

まほろば拠点区分 事業活動計算書

(自)令和 5年 4月 1日(至)令和 6年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動外増減の部	収益				
	その他のサービス活動外収益	50,314	808,217	△757,903	
	受入研修費収益	21,000		21,000	
	雑収益	29,314	808,217	△778,903	
	サービス活動外収益計(4)	51,253	809,094	△757,841	
費用	支払利息	5,633,246	5,890,766	△257,520	
	サービス活動外費用計(5)	5,633,246	5,890,766	△257,520	
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△5,581,993	△5,081,672	△500,321	
経常増減差額(7)=(3)+(6)		△3,435,670	70,004	△3,505,674	
特別増減の部	収益				
	施設整備等補助金収益	1,200,000		1,200,000	
	施設整備等補助金収益	1,200,000		1,200,000	
	拠点区分間繰入金収益	14,592		14,592	
	特別収益計(8)	1,214,592		1,214,592	
	費用	固定資産売却損・処分損	2	4,180	△4,178
		器具及び備品除却・廃棄費用	2	4,180	△4,178
		国庫補助金等特別積立金積立額	1,200,000		1,200,000
		拠点区分間繰入金費用	46,852		46,852
		特別費用計(9)	1,246,854	4,180	1,242,674
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△32,262	△4,180	△28,082		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		△3,467,932	65,824	△3,533,756	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	72,976,642	72,910,818	65,824	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	69,508,710	72,976,642	△3,467,932	
	基本金取崩額(14)				
	その他の積立金取崩額(15)				
	その他の積立金積立額(16)				
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	69,508,710	72,976,642	△3,467,932	

まほろば拠点区分 貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

	資産の部			負債の部			(単位:円)
	当年度末	前年度末	増減	当年度末	前年度末	増減	
流動資産	120,284,952	115,375,673	4,909,279	流動負債	31,760,267	29,546,807	2,213,460
現金預金	97,496,228	91,585,321	5,910,907	事業未払金	8,616,627	6,440,013	2,176,614
事業未収金	21,178,390	21,836,092	△657,702	1年以内返済予定設備資金借入金	17,760,000	17,760,000	0
未収金	32,795	27,094	5,701	費引当金	5,383,640	5,346,794	36,846
貯蔵品	837,071	1,322,742	△485,671				
前払金	220,000	0	220,000				
前払費用	13,758	0	13,758				
1年以内役員提供長期前払費用	480,852	560,000	△79,148				
仮払金	25,858	44,424	△18,566				
固定資産	373,091,853	398,645,097	△25,553,244	固定負債	361,120,000	378,880,000	△17,760,000
基本財産	360,533,467	385,765,710	△25,232,243	設備資金借入金	361,120,000	378,880,000	△17,760,000
建物	360,533,467	385,765,710	△25,232,243	負債の部合計	392,880,267	408,426,807	△15,546,540
その他の固定資産	12,558,386	12,879,387	△321,001	純資産の部			
構築物	8,395,049	9,583,943	△1,188,894	基本金			
車輛運搬具	1	1	0	国庫補助金等特別積立金	30,987,828	32,617,321	△1,629,493
器具及び備品	3,264,087	2,073,243	1,190,844	その他の積立金			
ソフトウェア	127,069	127,069	0	次期繰越活動増減差額	69,508,710	72,976,642	△3,467,932
長期前払費用	772,180	1,222,200	△450,020	(うち当期活動増減差額)	△3,467,932	65,824	△3,533,756
資産の部合計	493,376,805	514,020,770	△20,643,965	純資産の部合計	100,496,538	105,593,963	△5,097,425
				負債及び純資産の部合計	493,376,805	514,020,770	△20,643,965

計算書類に対する注記（まほろば拠点区分用）

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券等－償却原価法（定額法）
- ・上記以外の有価証券で時価のあるもの－決算日の市場価格に基づく時価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ・建物並びに器具及び備品一定額法
- ・リース資産
所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
- 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

- ・貯蔵品
最終仕入原価法に基づく原価法により評価している。

(4) 引当金の計上基準

- ・徴収不能引当金－金銭債権のうち、徴収不能のおそれのあるものは、当該徴収不能引当金として計上する。
- ・退職給付引当金－職員の退職給付に備えるため、香川県民間社会福祉施設職員退職手当共済等に基づく共済掛金額を退職給付引当資産とし、同額の退職給付引当金を計上する。
- ・賞与引当金－職員に対する賞与に備えるため、支給対象期間基準により当該会計年度の負担する額を見積もり、計上する。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

(1) 平成18年3月31日までに採用した職員についての退職金

社会福祉施設職員等退職手当共済法（昭和36年法律第155号）及び香川県民間社会福祉施設職員退職手当共済等に基づく退職手当共済約款の定めるところにより支給する。

(2) 平成18年4月1日以降に採用した職員についての退職金

中小企業退職金共済法（昭和34年法律第160号）及び中小企業退職金共済法施行令（昭和39年政令第188号）中小企業退職金共済法施行規則（昭和34年労働省令第23号）その他関係法令に基づく共済約款の定めるところにより支給する。

(3) 平成23年4月1日以降に養護老人ホームで採用した職員についての退職金

社会福祉施設職員等退職手当共済法（昭和36年法律第155号）及び香川県民間社会福祉施設職員退職手当共済等に基づく退職手当共済約款の定めるところにより支給する。

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) まほろば拠点計算書類（第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式）

(2) 拠点区分資金収支明細書（会計基準別紙3（㊸））は省略している。

(3) 拠点区分事業活動明細書（会計基準別紙3（㊿））はサービス区分が1つなので省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

（単位：円）

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	385,765,710	0	25,232,243	360,533,467
合計	385,765,710	0	25,232,243	360,533,467

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

建物（基本財産） 360,533,467円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金（1年以内返済予定額を含む） 378,880,000円（まほろば）

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。
(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	579,737,545	219,204,078	360,533,467
小計	579,737,545	219,204,078	360,533,467
その他の固定資産			
構築物	18,698,795	10,303,746	8,395,049
車輜運搬具	1,571,610	1,571,609	1
器具及び備品	20,377,557	17,113,470	3,264,087
小計	40,647,962	28,988,825	11,659,137
合計	620,385,507	248,192,903	372,192,604

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。
(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	21,178,390	0	21,178,390
未収金	32,795	0	32,795
合計	21,211,185	0	21,211,185

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

基本財産及びその他の固定資産（有形・無形固定資産）の明細書

社会福祉法人 社会福祉法人 善通寺福祉会
拠点区分 まほろば

(自) 令和5年4月1日 (至) 令和6年3月31日

資産の種類及び名称	期首帳簿価額(A)		当期増加額(B)		当期減価償却額(C)		当期減少額(D)		期末帳簿価額(E=A+B-C-D)		減価償却累計額(F)		期末取得原価(G=E+F)		摘要
	うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		
基本財産（有形固定資産）															
建物	385,365,719	32,657,448	0	0	25,232,243	2,202,486	0	0	385,333,477	29,854,962	219,264,078	19,149,156	279,737,145	48,965,138	
基本財産合計	385,365,719	32,657,448	0	0	25,232,243	2,202,486	0	0	385,333,477	29,854,962	219,264,078	19,149,156	279,737,145	48,965,138	
その他の固定資産（有形固定資産）															
構築物	9,583,943	6,235	0	0	1,188,894	504	0	0	8,395,049	5,731	10,301,746	4,368	18,698,795	10,099	
車両及び運搬具	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1,571,009	999,000	1,571,010	999,000	
器具及び備品	2,073,245	553,638	2,652,650	1,200,000	1,461,894	626,563	2	0	3,284,987	1,127,135	17,289,470	14,339,034	20,553,577	12,466,169	
その他の固定資産（有形固定資産）計	11,657,187	559,873	2,652,650	1,200,000	2,650,698	627,067	2	0	11,659,137	1,132,866	28,164,925	12,441,892	40,323,962	13,578,268	
その他の固定資産（無形固定資産）															
ソフトウエア	0	0	131,450	0	4,381	0	0	0	127,069	0	4,381	0	131,450	0	
その他の固定資産（無形固定資産）計	0	0	131,450	0	4,381	0	0	0	127,069	0	4,381	0	131,450	0	
その他の固定資産計	11,657,187	559,873	2,784,100	1,200,000	2,655,079	627,067	2	0	11,786,206	1,132,866	28,169,306	12,441,892	40,455,412	13,578,268	
基本財産及びその他の固定資産計	397,022,907	38,217,321	2,784,100	1,200,000	27,887,322	2,829,493	2	0	372,319,673	30,987,832	247,433,384	31,591,048	320,032,657	62,543,406	
将来入金予定の償還補助金の額			0	0	0	0	0	0	0	0					
差	397,022,907	38,217,321	2,784,100	1,200,000	27,887,322	2,829,493	2	0	372,319,673	30,987,832					

(注) 1. 「うち国庫補助金等の額」については、設備資金元金償還補助金がある場合には、償還補助総額を記載した上で、国庫補助金取崩計算を行うものとする。ただし、「将来入金予定の償還補助金の額」欄では、「期首帳簿価額」の「うち国庫補助金等の額」はマイナス表示し、実際に補助金を受けた場合に「当期増加額」の「うち国庫補助金等の額」をプラス表示することにより、「差引」欄の「期末帳簿価額」の「うち国庫補助金等の額」が貸借対照表上の国庫補助金等特別積立金残高と一致することが確認できる。

2. 「当期増加額」には、減価償却控除前の増加額、「当期減少額」には当期減価償却額を控除した減少額を記載する。

引当金明細書
(白)令和5年4月1日(至)令和6年3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人 善通寺福祉会
拠点区分 まほろば

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	5,346,794	5,383,640	5,346,794		5,383,640	
		()	()	()		
計	5,346,794	5,383,640	5,346,794	0	5,383,640	
		()	()	()		

(注)

1. 引当金明細書には、引当金の種類ごとに、期首残高、当期増加額、当期減少額及び期末残高の明細を記載する。
2. 目的使用以外の要因による減少額については、その内容及び金額を注記する。
3. 郡道府県共済会または法人独自の退職給付制度において、職員の転職または拠点間の異動により、退職給付の支払を伴わない退職給付引当金の増加または減少が発生した場合は、当期増加額又は当期減少額（その他）の欄に括弧書きでその金額を内数として記載するものとする。